
哀しみのマグナム

虫松

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

哀しみのマグナム

【Nコード】

N7980Y

【作者名】

虫松

【あらすじ】

2312年

地球人口は200億人を突破 人々は宇宙に移民をしはじめた。火星と地球との戦いの中で幼馴染だった3人が宇宙戦争に巻き込まれて数奇な運命の後、再開する。

旅立ち編

哀しみのマグナム 次章

2098年

地球の人口は200億人を突破し。もはや地球には人口が溢れ、宇宙への移民が必要不可欠となる。

2100年

第一次 火星 移民計画がスタート 1億人が移民する。

2103年

第二次 火星移民計画及び月移民計画がスタートし10億人移民計画開始。

2016年

宇宙コロニー都市計画スタート 50億人移民計画始まる。

2110年

第一次 宇宙コロニー移民計画始まる3億人移民。生活を始める。

そして

2312年

物語は始まる。

地球政府と火星政府は貿易、利権、資源あらゆる問題の交渉が決裂。戦争がいつ始まるか、緊迫した状況となっていた。

アメリカ大陸の地球政府要人宅ではミレーユの5歳の誕生日パーティーが開催されていた。

マーシャル10歳 政府高官の長男 将来エリート将校を夢見る

ミレーユ5歳 マーシャルの妹

アクス5歳 ミレーユとは幼なじみ マーシャルの父の部下の子供

ミレーユ「プレゼント有難う。」

アクス「前から欲しいって、言ってただろ。貝殻のブレスレット」

ミレーユ「うん。大事にするね。ほら、可愛いでしょう?」

アクス「別に」

ミレーユ「アクスの意地悪、ふんっだ」

マーシャル「ミレーユ、貝殻ブレスレット可愛いじゃないか」

ミレーユ「マーシャル兄さん。でしょう、ミレーユがつければ何でも可愛いくなるもん」

アクス「ケーキでも食べようぜ。」

ミレーユ「ケーキはまだ、ロウソクの火を消してから・・・兄さん?」

マーシャル「ちょっと待て、何か音がする！」

ダツッダダダダダ？

衛兵「うわーあ」

執事「坊ちゃま方、何ものかが屋敷に侵入して、銃撃戦となっております。安全な場所へ移動いたします。」

ミレーユ「こ、怖いよー」

マーシャル「大丈夫だ、ミレーユ、兄さんの後をついてくればいい」

アクス「いったい誰なんだ！」

執事「火星移民のテロリストかと！さあこちらへ」

廊下から、さらに建物の裏側へ避難を始めた。

廊下には沢山の衛兵が撃たれ倒れていた。

マーシャル「みちゃダメだ。ミレーユ」

ミレーユ「・・・！」

アクス「助けはこないのか！」

執事「回線は切断されてます。電波も妨害されております。」

マーシャル「屋敷を脱出しないと。」

ダーン

執事「ぐああ！」

アクス「撃たれたか！」

テロリスト「地球政府、要人高官の子供マーシャル・ミレーユ」

マーシャル「父上はどうした」

テロリスト「上で銃撃戦中よ。こっちへ来るんだ！」

テロリストがミレーユに手を伸ばした。
ドゥン！

アクスはテロリストに体当たりした。

テロリスト「何だ、このガキは！」

アクス「さあ、今のうちに逃げるんだ」

テロリストを後ろから羽交い締めにするアクス

テロリスト「このガキめ！死にたいのか！」

マーシャル「すまない。アクス！行くぞ、ミレーユ」

廊下を走るマーシャルとミレーユ

テロリスト「はなっせ！」

ドゥン？

壁に叩きつけられたアクスは気を失った。

アクス「うつ・・・」

そして月日は流れた。

15年後・・・

哀しみのマグナム 第1話 陸軍訓練所

マーシャル 25歳 政府高官の長男 将来エリート将校を夢見る
ミレーユ 20歳 マーシャルの妹

アクス 20歳 ミレーユとは幼なじみ マーシャルの父の部下の
子供

ディック 20歳 アクスと同じ軍の訓練生 親友

アクスは火星にいた。

気を失ってからテロリストの人質として政府館内から
脱出。火星に来て15年の歳月が流れていた。

火星 陸軍訓練所

軍教官「アクス、集合時間に遅れた罰として、スクワット100回
腕立て伏せ200回！」

アクス「はい！教官どの！」

ディック（また、アクス また、しごかれてるな。）

アクス「1・2・3・4」

軍教官「声が小さいー！ もっと大きな声で！」

火星陸軍訓練所では以下内容を3年間に渡って教えられる。

？愛国教育の徹底化 国の為に喜んで命を捨てる覚悟

？自動小銃やミサイル操作以外にナイフなど殺傷能力をきたえる

？反地球人教育 理想の国家樹立

ディック「来年は僕たちも戦場へ行くのか、地球へ投下！あつぱーん」

軍教官「ディック！おしゃべり楽しそうだな。あ。アクスの横で一緒にスクワットしろ！」

ディック「アイアイサー！」

ディックはアクスの横についた。

アクス「出る杭は打たれると 121・122！」

ディック「僕は筋トレ嫌いなんだよ、マッチョまん 3・4・5」

軍教官「これから！アーマドコアの説明を始める！アクスとディックはスクワットしながら聴いてろ！馬鹿ども！」

軍教官「この、アーマドコアは、試作品だが、来年から実践投入される。中心のコアを回すと中に入れる」

アーマド コア DATA

全高2・5m、重量5・6トン、装甲厚0・6～1・4cm

黒球体のロボット

軍教官「左腕にはガトリング砲 右腕にはレーザーソード装備このステックで捜査できる。」

軍教官「明日からは、このアーマド コアを中心とした訓練とする！」

ディック「なんだ。あれがぼくちんの棺桶か・・・」

アクス「おもちゃみてえなマシンで殺し合いか！」

哀しみのマグナム 第2話 陸軍士官

マーシャル 25歳 政府高官の長男 将来エリート将校を夢見る

ミレーユ 20歳 マーシャルの妹

アクス 20歳 ミレーユとは幼なじみ マーシャルの父の部下の子供

ディック 20歳 アクスと同じ軍の訓練生 親友

マーシャルは陸軍士官大学を主席で卒業。亡き父の後を継ぐべく地球のアフリカ大陸の戦地に従軍していた。

マーシャル「もうすぐ、ミレーユの誕生日かあ」

兵士「ミレーユお嬢様は大学生でありますな。」

マーシャル「国立看護大学に在籍して2年生になるか。」

兵士「マーシャル様、CGのペンダント見せて欲しいであります。」

マーシャル「見たいか仕方ないなあ」

マーシャルが首からペンダントと外し机に置くとCGのミレーユが立体的に映し出された。

兵士「いやぁーお美しい。マーシャル様に似て、気品と知性が満ちあふれております。

マーシャル「そうだろ。そうだろ。」

兵士「手首のブレスレットはだいぶ汚れておりますな」

マーシャル「・・・（アクスお前は生きているのか？）」

哀しみのマグナム 第3話 看護大学

マーシャル25歳 政府高官の長男 将来エリート将校を夢見る

ミレーユ20歳 マーシャルの妹

アクス20歳 ミレーユとは幼なじみ マーシャルの父の部下の子供

ディック20歳 アクスと同じ軍の訓練生 親友

国立看護大学生校舎内

男友達「ミレーユちゃん誕生日おめでとつございます?」

男友達2「おめでとう」

男友達3「いつ、会っても綺麗だ!」

ミレーユ「有難う」

女友達「ミレーユにそれ以上、近づくと、お兄様に殺されるわよ。」

男友達「マーシャル将校の妹さんでしたっけ。」

ミレーユ「えー兄からプレゼントが届いてるはず」

男友達「どつかでパーっとやりませんか」

ミレーユ「ごめんなさい。今日は大事な日なの、家に帰るよ。」

女友達「ほら、ほら狼どもは帰った、帰った。あんまりしつこいとお兄様に密告、射殺されるわよ」

男友達「そーですね。また明日、ミレーユちゃん。愛してる」

女友達「ミレーユは誕生日になると暗くなるわね。」

家に帰ってきたミレーユは窓の外を見ていた。

ミレーユ（アクス、あなたは生きいてるの？今、何をしているの？連絡はとれないの？）

貝殻のブレスレットに口づけをして、つぶやいた。

哀しみのマグナム 第4話 軍事訓練

陸軍訓練学校

アーマドコア軍事 訓練中

軍教官「なにをやったんだ！ディック！大破のランプが、ついてるぞーリタイヤだ」

ディック「すいませんです。」

アクス「どけディック！ 俺がやる！」

練習用ロボットがアクスのアーマドコアにマシンガンを発射した。

アクス「くっそ！ 近づけないなあ」

後退するアクスのアーマドコア

イーグル「ノンノン 脳みそ使わないと馬鹿力アクスくん」

アクス「うぜえー奴がきたぜ！」

イーグル「左右で挟み撃ちしない怪物くん？」

アクス「しょうがねえな。どっちが先にやっても恨みっこなしだぜ」

イーグル「OK！ 頂きマントヒヒー」

アクス「……」

アクスとイーグルのアーマドコアは練習用ロボットを挟み撃ちに
ガドリングを連射しつつ特攻した。

ボーーーーン

アクス「やりいー」

イーグル「グレイト！ ブラボー 俺ってイケてる！」

軍教官「うるさいぞ、お前ら！ 早く帰還しろ。飯ぬきにするぞ！」

哀しみのマグナム 第5話 陸軍配属

マーシャル 25歳 政府高官の長男 将来エリート将校を夢見る
ミレーユ 20歳 マーシャルの妹 国立看護大学生

アクス 20歳 ミレーユとは幼なじみ マーシャルの父の部下の
子供

ディック 20歳 アクスと同じ軍の訓練生 親友

イーグル 20歳 アクスとはいいライバル。仲はよくない。

軍教官「お前ら、今日でこの訓練所を卒業だ。これから配属先を發表する。」

ディック「アクス一緒に部隊になれるといいな」

アクス「お前と一緒にになったら予定より早く死ぬな」

軍教官「ディック、アクス、イーグル 第24陸軍部隊に配属とする。」

ディック「やったあーアクスと一緒にの部隊になったー」

アクス「変なものついてくるぞ。」

イーグル「オー、マイフレンドー！これからもヨロシクソつたれー
ども！イエエイー！」

軍教官「うるさいぞ！馬鹿ども！静かにせんか！」

ディック「まきぞいです。」

アクス（ミレーユ 君のいる地球へいくのか！）

アーマドコアを載せた軍の宇宙戦艦は地球へ向け発信した。
宇宙船艦は火星からどんどん遠ざかっていった。

地球 アメリカ大陸

ミレーユ「今日は星空満天ね。綺麗。あつ流れ星！？それとも・・・」

「

ミレーユ「兄さんは今頃アフリカ大陸にいるはず、来月には休暇で戻ってくるぞ！

ねえ。アインシュタイン！」

アインシュタイン「みゃあぁー？」

哀しみのマグナム 第6話 戦術テスト

軍の宇宙戦艦内 テストシュミレーションルーム

ディック「これから戦場の猛者と、戦うにあたって戦術がないと生き残れないと思うんだ」

アクス「賞金稼ぎとかもいるらしいな」

イーグル「傭兵さんようたいへん！ガッハハハ H A H A H A！」

ディック「これからテスト戦術したいけど、いいかなあ」

アクス「イーグル。黙って聞いとけ！」

ディック「名付けてスクランブル8 今からやり方を説明するよ」

戦術名 「スクランブル8」

味方の機体が三対 中心から左右に散り8の字を描くように
旋回上下から8の字の中心で敵に集中砲火を浴びせる。

アクス「だれかおとり役が必要だな」

ディック「みんな僕をみてるね・・・」

イーグル「逃げ足ハヤイ。ディックちゃんて決まりデース」

ディック「とりあえず僕でいいけど、後で変更もしてね」

アクス「3対1で相手をつぶすか」

イーグル「卑怯という言葉は歯医者という言葉デース！歯イター」

ディック「実践経験の浅い僕らが生き残る最善の方法だよ」

アクス「・・・」

テストシュミレーションは朝方までスクランブル8の練習は続いた

哀しみのマグナム 第7話 初戦出撃

現在、宇宙船艦は火星と地球の間を飛行していた。食堂にいたアクス達は艦長からの緊急放送がモニターに映し出された。

艦長「今から10分後に敵部隊と衝突する。出撃準備せよ。なおアイマドコアは機密兵器につき使用はできない。」

ディック「戦闘機の操縦かー」

アクス「訓練でも最下位だったなお前は」

イーグル「ディックちゃんBYEBYE!」

ディック「イーグルお前を撃ち落としてやろうか!」

艦長「なお、今回の戦闘に傭兵 殺戮のジャックがいるとの情報が入った。黒いステルス戦闘機だ注意せよ。レーダには映らない。」

ディック「殺人狂のジャックじゃない。」

イーグル「ディックちゃんの死亡率アップ!」

アクス（俺はまだ死ねない。）

地球軍 殺戮のジャック部隊

ジャック「戦艦1隻 500万ドル 戦闘機1機 10万ドル」?
???????

部下「今夜も稼げますね。ゴミ掃除」

ジャック「情報によると新米兵士だらけ、らしいからな!沢山、撃ち落として今夜は豪遊するか!。戦艦をやった奴はボーナス200

万ドルだ！」

部下「やったー明日は素晴らしい日になりそうだぜ！」

ジャック（戦艦をやった奴は俺がやっちまう、けどな）

戦いは間もなく始まるうとしていた。

哀しみのマグナム 第8話 殺戮のジャック

殺戮のジャックの傭兵部隊とアクス他火星部隊は戦闘機での戦闘に入った。

ジャック「あら可哀そうに、右の翼がなくなっちゃったね！」

兵士「はっはっ やばい。ジャックに狙われた」

ジャック「左の翼も打ち抜いてやるよ！」

ポーン

兵士「うわっあああ」

ジャック「コクピットも破壊しないとな！」

ジャックの黒いステルス戦闘機は馬乗りに乗かった

兵士「よせっ！やめろ！ 母さー」

ダッダッダッダッダッ

キュンキュンキュンキュン

コクピットに銃弾が八チの巢に打ち込まれた！

ジャック「あはあはあはあはあはは興奮するぜ！はっはっはっ気持ちいいぜー」

ドッカーン

ジャック「楽しいぜ！楽しいぜ！次はあの影に隠れてる、お前だ！」

ディック「見つかったよ。逃げないと」

ジャック「鬼ごっこかい。性能が違いすぎるよ！そんな量産型じゃ逃げられないんだよ！」

ダッダッダッダ！

キュンキュンキュンドカーン！

ディック「うわああああ！左の翼がやられた！もうダメか！」

アクス「大丈夫かディック」

イーグル「例の奴 やるしかないんじゃない！」

アクス「ディックもう少し耐えられるな！スクランブル8やるぞ！」

イーグル「実践で本番Y0失敗したら死亡OK」

ジャック「何だ！こいつら。あの死にぞこないから叩くか」

ディック「コクピット狙ってるよー」

イーグル「上からシツレイシマース」

ダッダッダッダッ

ジャック「当然わ！下からもきてるな」

アクス「そらそら！」

キュンキュンキュン！??????

ジャック「ぐう！」

ジャックのステルスの戦闘機の尾翼に当たった

ディック「ひるんだ！今だ！」

アクス「集中砲火だ ス克蘭ブル8」

ダッダッダッダッダッ????????

キュンキュンキュン????????

ジャック「こんな、新米カスどもに、まさか！」

イーグル「BYE！殺戮ジャック」

ドカーン???? ボーン????

黒いステルス戦闘機は真っ赤なほのうに包まれ爆発した。

ディック「僕まだ生きてるよね」

アクス「悪運は強いようだな」

アクス達は宇宙戦艦に帰還した。
仲間の何名かは宇宙に消えた。

哀しみのマグナム 第9話 兄の休暇

マーシャル「懐かしい・・・わが街。やっと帰って来たか。」

マーシャルは3年ぶりに休暇を与えられ、アフリカ戦線から祖国アメリカへ戻ってきた。

マーシャル（ミレーユのパイ包みのシチュー久々にたべれるな。）

マーシャル（あれはミレーユじゃないか）

マーシャル「お嬢さん、沢山の荷物抱えてどこへいかれるのですか？」

ミレーユ「あつ兄さん。料理の材料の買い出し中だったのよ。予定より早くない。」

マーシャル「一つ前の戦艦に載せてもらえてね。」

ミレーユ「兄さんの活躍、テレビのニュースで観たわ」

マーシャル「自慢のお兄様になりましたか、今回の休暇もご褒美みたいなものさ。」

ミレーユ「戦争のきっかけになった事件は私たちの家から始まった・・・」

マーシャル「そうだね。アクスが生きているかもしれないんだ。」

ミレーユ「えっ、何で連絡くれないの？」

マーシャル「陸軍いるらしい。内部のスパイからの情報だ。陸軍でも機密作戦に参加してる、ようなんだ。」

ミレーユ（アクス、連絡できない状況なのね。生きてて良かった。）
マーシャル（どこかの戦場で会うかもしれないな。できれば戦いたくない。）

哀しみのマグナム 第10話 戦術テスト2

宇宙戦艦内にテストシュミレーションルーム

ディック「この間は助かったよ。ありがとう」

アクス「殺戮のジャック倒して階級が伍長に格上げたな。」

イーグル「アクス伍長、ごちようろう様（ご苦労）です。ガハハハ！」

アクス「・・・ディック新しい戦術テストすんだろ！」

ディック「うん、そうだね。何個か試してみたいんだ。生き残る為には技術を戦術でカバーするしかないよ。」

戦術名【デルタアタック】

3列 縦に並んだ機体が3方向に分裂、三角形のトライアングルになり、敵を集中放火

戦術名【ガードカウンター】

盾でガードしながら敵にぶち当たる、相手が吹っ飛んだところで集中放火

戦術名【メテオ（流星）ストライク】

ディックの機体がミサイル全弾発車

イーグルとアクスがミサイルと一緒に突撃
ビームソードで突き刺す

ディック「戦術はコンピュータに反映させたから、戦術を言えば自動的に開始するよ。」

アクス「スクランブル8を入れると4戦術か。」

ディック「相手によって使い分けをしたり、組み合わせをして戦ってもいいね。」

イーグル「戦術でギャグが出て気ません術！」

アクス（あれが地球か！15年ぶりだな）

ヨーロッパ編

哀しみのマグナム 第11話 月面都市

軍の宇宙戦艦は補給を受けるべく月面都市 ムーンライトに入港した。中立都市として月面都市様々な人とスパイが暗躍していた。

ディック「3日ほど、この月面都市で休暇できるぞー」

イーグル「ナンパして来ます。余ってもアゲマセン。」

イーグルはバイクに乗って走り去った。

アクス「そのまま、戻ってくるな！」

ディック「僕は趣味の無線機、最新のパソコン、見てくるよ。アクスも来るかい？」

アクス「俺はいいよ。興味ないな。」

ディックは自転車を出かけていった。

アクス（とりあえず街にくりだすか。）

アクスは歩いて街へくりだした。
月面都市の天井から地球が見える。
地下鉄に乗り中心街を歩いていた。

街のテレビモニターに

マーシャルが映し出された。
アクス「?!」

ニユースキャスター「アフリカ戦線で大活躍されたマーシャル少佐が功績を称えられ
2回級特進マーシャル大佐となりました。現在、休暇中ですが任務に戻り次第、ヨーロッパ開放戦線に復帰する事となります。」

アクス（やはり父のあとを継いで軍人になったかマーシャル、次会
う時は、敵どおしになるのか）

哀しみのマグナム 第12話 月の踊り子

マーシャル25歳 亡き父のあとを継いで軍人になる。 大佐

ミレーユ20歳 マーシャルの妹 国立看護大学生

アクス20歳 ミレーユとは幼じみ 第24陸軍部隊所属 伍長

ディック 20歳 アクスと同じ陸軍部隊に所属 親友 伍長

イーグル 20歳 アクスと同じ陸軍部隊に所属 いいライバル。
仲はよくない。伍長

アクスは月面都市のとあるスペイン料理の店に入った。

そこでは《カルメン》？フラメンコダンスショーが開催されていた。

アクス（力強い踊り情熱的な踊りだ。）

アクスは今まで、綺麗な大人の女性にほとんど接触がなかった。

真赤なドレス、タップ、スカートの舞

アクスは女性と話がしてみたくなった。

お店の人に頼むと、彼女は承諾してくれたようだ。

バーバラ「軍人さん。私をご指名ありがとうございます」

アクス「始めましてアクスです。火星では見た事ない踊りです。」

バーバラ「・・・！この踊り地球のスペインって呼ばれる場所の伝統的な踊りなんだよ」

アクス「ヨーロッパ端のほう？」

バーバラ「戦争が長引いて、地球じゃ、踊れないから、たまに月に来て踊りに来てんだよ」

アクス「そんなに酷い状況なのか」

バーバラ「おっと、火星の軍人さんに、あまり地球の情報は言えないよ。あたしは賞金稼ぎの傭兵でもあるんだ。戦場で死の踊り子になるんだ。次はヨーロッパの戦場で会うかもしれないね。」

アクス「・・・」

バーバラ「あたしの愛する両親、友達の仇は真赤な血で清めさせてもらうよ。」

バーバラ「つまらない話になってしまつてごめんよ・・・」

バーバラはアクスの首にキスをして、アクスのもとを去っていった。アクスは地球で、この女性と近々、戦う予感がしていた。

アーマドコアの最初の戦いは、ヨーロッパ戦線は間違いのない流れであつた。

地球軍　ドイツのヨーロッパ指令部

兵士「ハンニバル將軍。月のスパイ本部より、火星より機密兵器を載せた宇宙戦艦がギリシヤ方面に着陸するとの情報が入りました。」

ハンニバル「どんな兵器でも、ワシの機獣部隊で、粉碎じゃ、このヨーロッパを15年間、火星の奴らに明け渡さなかった。なのに、マーシャルとかいう若造ばかり持ち上げおって、

アホな軍上層部に　手土産に持っていくか」

兵士「傭兵の殺戮のジャックを打ち倒しているので、気をつけるようにとの事です。」

ハンニバル「あんな、ハイエナ傭兵など倒したところで、おいサーベルタイガの部隊をギリシヤへまわせ！」

ハンニバル「下から対空砲火を浴びせかければ、機密兵器も性能をはつきすることなく大破よ。」

兵士「かしこまりました。伝令を送ります。」

ハンニバル「若造め！こちらは問題なく戦いを進めとる！お前がきても無意味だと赤恥をかかせてくれるわ。」

サーベルタイガ　機獣部隊

鋭い2本の牙と爪　背中の大砲で敵をなぎ倒してきた

ハンニバル軍　主力部隊

宇宙戦艦内　地球が目の中に広がっている。

艦長「間もなく、大気圏へ突入する。尚、情報部より、敵部隊が待ち構えているとの情報が入った。」

艦長「アーマドコアの部隊はコア内で待機！戦艦内の機銃はいつでも撃てるように配備！」

ディック「お出迎え、してくれるみたいよ」

アクス「運がよければ、また会えるな」

イーグル「地球人との恋、イケテルー。大気圏のように熱く燃え上がりたい！」

デック「溶けちゃうよ！」

アクス「宇宙から見ると本当に綺麗な星なのにな。」
ディック「……………」

イーグル「……………」

宇宙戦艦は地球へ突入を開始した。ギリシャ戦は間もなく開始される。

哀しみのマグナム 第14話 ギリシャ戦線

宇宙戦艦は地球への着陸の為、降下を始めると。地球軍の対空砲火の音が鳴り始めた。

艦長「アーマドコアはパラシュートにて地球へ降下し、安全に戦艦

が着陸出来るよう。
着陸地点を確保せよ！」

ディック「空からバラまかれるみたいよ。」

アクス「敵の部隊のど真ん中だったら、即死だな」

イーグル「死ぬ時はシニマース」

パラシュートをつけた黒いアーマードコアは上空から順番に投下された。

艦長「対空砲火は盾で防ぎ、速やかに敵を撃破せよ！」

しかし、対空砲は1発目は防げても2発目3発目と盾では防げなくなり。上空で次々と撃破されていった。

火星兵士「ぐわああー。もう耐え切れません！」

仲間のアーマードは破壊された。ドカーンボーン

ディック「狙い撃ちだよー。」

アクスのアーマードコアに対空砲が迫ってきた。
アクスは盾で防御した。

アクス「ぐわっあ！」

アクスの盾は爆風と共に吹き飛んだ。

アクス「これ以上はもう耐えられない！ディック！イーグル！上空からメテオストライクを仕掛ける」

戦術名【メテオ（流星）ストライク】

ディックの機体がミサイル全弾発車

イーグルとアクスがミサイルと一緒に突撃
ビームソードで突き刺す

ディック「上空からってやったことないよ」

イーグル「ぶつけ本番OKよ！」

ディック「この高さからアーマドコア耐えられんのかな？」

アクス「ごちゃごちゃ言っても。やるしかないだろ！

ディック、パラシュートを切り離しつつ。ミサイル全弾発射だ！」

ディック「プログラム　メテオストライク発動！ミサイル全弾発射
！」

ディックの機体からサーベルタイガの部隊にミサイルの雨が降りそそいだ！

アクス「イーグル今だ、あの虎みたいなマシンに特攻だ！」

イーグル「はいはい」

アクスとイーグルはサーベルタイガのマシンに上空からミサイルとともに

特攻した！ビームソードを突き刺した。

兵士「うわっああ。將軍ばんざーい」

サーベルタイガは爆破した。

どっかーん

艦長「ドミノ軍曹の地上部隊の援軍が、間もなく5分後にくる」

ディック「助かったー」

アクス「……」

イーグル「ここが地球ですねー」

アクス達はドミノ軍曹の地上部隊の支援を受けサーベルタイガ部隊を全滅させた。

哀しみのマグナム 第15話 ハンニバル將軍

火星の地上部隊のドミノ軍曹と合流したアクス達、アーマドコア部隊は次々とハンニバル機獣部隊を撃破。マケドニア ルーマニアブルガリアと占領していった。

地球軍 ドイツのヨーロッパ指令部

兵士「ブルガリアの機獣部隊が火星の特殊部隊に全滅させられ陥落しました。」

ハンニバル「くつくそー。何をしとるか！高々、100機ほどの

部隊に！」

兵士「マーシャル大佐がおみえです」

マーシャル「これはハンニバル將軍、苦戦をしいられているようですな。」

ハンニバル「マーシャル大佐、武功は聴いておりますぞ。隣には美女を従えて余裕ですな。」

バーバラ「ハンニバル將軍、傭兵バーバラでございます。」

ハンニバル「死の舞　バーバラ、噂はかねがね聞いておりますぞ。なぜ大佐と一緒に？」

バーバラ「大佐と私の利害関係が一致しましたので、共に行動しております。」

マーシャル「ボディーガードのようなものです。暗殺も用心しております」

ハンニバル「この司令部におれば安全ですぞ。がははは！」

マーシャル「……」（敵はあんがい身近にいるものさ）

ハンニバル「次のハンガリー戦線はワシの機獣　像の部隊が火星の部隊を踏み潰し殺しますぞ」

マーシャル「將軍自らご出陣されるのですか？」

ハンニバル「ヨーロッパで15年、戦い抜いたワシの戦いをみててください！おい！出陣の用意をしろ！」

マーシャル「私も共も、一緒にさせてもらいますよ。新型のアーマドマグナムを持参しました。」

ハンニバル（ワシの戦場を実験機の試験場にする気か！若造め、）

次の戦いはハンガリー、アクス達に待ち構えるハンニバル將軍 機獣部隊

間もなく開戦されようとしていた。

哀しみのマグナム 第16話 ハンガリー戦線

マケドニア ブルガリア ルーマニアと地球軍の拠点を陥落させていった。

アクス達アーマドコア部隊はハンガリーでハンニバル將軍率いる機獣部隊が像の部隊と向かいあつて陣を敷いていた。

火星軍 陸軍拠点

ドミノ軍曹「ハンニバル將軍が出てきたということは、向こうも厳しくなってきた
追い込まれてきた状況に違いない。」

ディック「機獣像の部隊のデータをお願いします。」

機獣 像データ

全高 5 m 重量 115トン 装甲厚さ32cm

ディック「マシンガンは効かないな。爆弾を足に仕掛けるとか」

ドミノ軍曹「足元はサーベルタイガ部隊が守っている。油断すると像の鼻で上空に放り投げられ叩きつけつけられるか。踏み潰されるか」

イーグル「何か対策はないんですか？ペツチャンコはカンベンねえ」

ドミノ軍曹「入り口が腹の下にあるのでまず爆弾で破壊。中に爆弾を投入すれば内部から破壊出来る。」

アクス「そんなにうまくいくのか」

ドミノ軍曹「多くの犠牲がともなったが、その方法で一度倒した。」

ディック「とりあえず、サーベルタイガ部隊を倒さないと爆弾も仕掛けられないね。」

イーグル「サーカスの小屋に放り込まれる気分デース」

アクス（マーシャルもこの戦いに参戦するにちがいない）

地球軍 陸軍拠点

ハンニバル「わしの像の部隊は百戦錬磨、負けるはずなどありえん」

マーシャル「えー楽しみにしてますよ。」

ハンニバル「マーシャルどのに出番はないと思われまずぞ。一気に蹴散らし粉碎してご覧にいれよう」

バーバラ「大佐。地球軍から伝達が入っております。」

「
マーシャル「軍の本部から指令が入ったようです。失礼いたします。」

ハンニバル（若造め！わしの戦場を見て震え上がるがよい）

哀しみのマグナム 第17話 像の部隊

ハンガリーでの戦いが開始された。サーベルタイガ部隊が雄叫びとともに突進してきた。その後に像の部隊が続くマーシャルはバーバラと共にすこし離れた山の頂上付近から戦場を見ていた。

マーシャル「あれが火星軍のアーマドコア部隊か」

バーバラ「今回の戦いには参戦されないのですか」

マーシャル「先ほど指令があつて、像の部隊に傷ものにされてはかなわないと、マグナムの開発部よりストップがかかった。今回は様子をみて次の戦いからだな。」

バーバラ「上層部は保身のことしか考えていないんですね」

マーシャル「確かに。像の部隊はなりふり構わず、踏み潰すからな！おつ早くも。火星軍のアーマドが上空に放り投げられたぞ」

ハンニバル「ぐははははあ！踏み潰してくれるわ」
火星兵士「うわっあああ。巨大な足が迫って」

ポーン

ハンニバル「像の部隊は牙で突進。敵味方関係ない、蹴散らせ！」

地球兵士「うわっああ」

サーベルタイガは牙で上空に放り投げられた。

地面に叩きつけられたサーベルタイガは大破した。
どカーン?????

ハンニバル「邪魔するやつはひき殺す。邪魔しないやつも、踏み殺す！」

ハンニバル將軍率いる像の部隊は一直線上に敵味方関係なく突進破壊していった。

ドミノ軍曹「いったん引き返す。撤退しろ」

ディック「無茶苦茶すぎる！」

イーグル「時には撤退も必要です」

アクス「ハンニバル將軍の勢いが凄すぎて
軍の指揮が落ちてしまった。仕方ないな。」

アクス達はルーマニアへ撤退、拠点を構えた。

哀しみのマグナム 第18話 勝利の宴

火星軍はルーマニアへと敗走し、ハンガリーの地球軍に拠点は大いに勝利に湧き上がっていた。

ハンニバル「ぐっっはっははあ。あの火星軍の逃げまどうさまと
いったら！愉快！愉快」

マーシャル「さすが將軍。素晴らしい戦いでした。」

ハンニバル「であろう、であろう。軍の本部に早速報告するが良い」

マーシャル「かしこまりました。失礼致します。」

ハンニバル「宴じゃ。今宵はさわごうぞ！」

マーシャルは外に出た。

バーバラ「大佐、あんなに言わせ放題で いいんですかい！」

マーシャル「本当は忠告をしておきたかったが、やめにしたよ。」

バーバラ「同じ戦法。次は使えないよ！」

マーシャル「向こうも今回の敗戦で学習しただろう。バーバラ次の戦いに出てくれるか！」

マーシャル「お前のために専用のアーマドマグナムを調達させた。」

バーバラ「大佐のためなら喜んで、やらせていただきますよ。」

大騒ぎする軍事拠点の明かりをバックにハンガリー平原の空気は澄み渡って星空は

綺麗だった。マーシャルとバーバラは抱きしめ合いキスをした。？

バーバラ「大佐の話ていた。アクスって坊や今回の戦いにいるはずだよ。」

マーシャル「月で会ったか」

バーバラ「向こうから会いたいつて行つて来たんだよ」

マーシャル「運命ではないな宿命だったんだろう」

バーバラ「真つすぐでいい子だね」

マーシャル（こんなにも早く会うとは、宿命の星が互いに引き寄せあっているだろうか）

火星軍のルーマニア拠点

デッイク「穴掘り、穴掘り、楽しいなあ」

アクス「なんて古典的、戦法なんだ」

イーグル「おかあちゃんの為なら。えんやこら！どっこいしょ！」

アーマドコアを使つての穴掘りは夜通しつづけられた。

哀しみのマグナム 第19話 作戦会議

ルーマニアへと火星軍の陸軍拠点

ドミノ軍曹「大きな像を倒す。やはりゲリラ戦しかないな。」

ディック「大きな像も小さなアリやハエは踏み潰しにくい」

ドミノ軍曹「その通りだ。我々人間がフォバーエンジンを背中に背負い。像の腹の入り口を破壊。像の体内から破壊する。」

イーグル「虎ちゃんはどうするの?」

ドミノ軍曹「空軍に協力要請して、爆撃してもらつ。像には効かないが。虎には効果あるだらう。」

アクス「俺たちアーマドコア部隊はおとりになって、落とし穴に誘い込めいいんだな」

ドミノ軍曹「そうだ!先頭の像の突進を止めれば後続の像も止まる」

ディック「今回マーシャル大佐が参戦するとの情報があります。」

ドミノ軍曹「そうだ。誰か足止めをして、欲しい」

5分間無言の時間が流れた。

アクス「……………」

ディック「……………」

イーグル「……………」

アクス「俺がやります。ディック、イーグル、3人で止めます」

ディック「えっ、聞いてないよ！ぼくちん」

イーグル「死んで名を残すイエース、」

ドミノ軍曹「決まりだな。作戦は明日から開始だ。以上解散」

ディックは固まって動かなくなった。

アクス「おい！大丈夫か。ディック！」

ディック「……………」

イーグル「放心状態です。お湯でもかけてみれば」

アクスは熱いお湯をディックにかけた。

ディック「あちついいー！！！！何すんだよーこの野郎！」

ディックはアクスの胸ぐらをつかんだ。

アクス「どうせ、明日全滅するかもしれなんだ。例えハンニバル將軍が倒せても……」

少しでも生き残る可能性にかけてみようぜ。」

デイク「わかったよ、アクス」

アクス（マーシャルなんとか戦わずして止めたい）

哀しみのマグナム 第20話 作戦決行

マーシャル25歳 亡き父のあとを継いで軍人になる。 大佐

バーバラ28歳 賞金稼ぎ 別名 死の舞バーバラ

ミレーユ20歳 マーシャルの妹 国立看護大学生

アクス20歳 ミレーユとは幼じみ 第24陸軍部隊所属 伍長

ディック 20歳 アクスと同じ陸軍部隊に所属 親友 伍長

イーグル 20歳 アクスと同じ陸軍部隊に所属 いいライバル。

仲はよくない。伍長

ハンガリー地球軍拠点

兵士「ハンニバル將軍、火星軍が攻撃をしかけてきました。」

ハンニバル「また来たか！しつこい奴らだ！せん滅してくれるわ。全軍出撃開始せよ」

ハンニバル將軍は出撃した。

バーバラ「大佐。火星軍がしかけて来ましたわ。」

マーシャル「畏をしかけてくるに違いない。後方から支援して様子をみよう」

アクス達のアーマドコア部隊は少し攻撃するとの退却。少し攻撃するとの退却を繰り返した。

兵士「ハンニバル將軍、何かおかしいですぞ。突撃してくる気配がありません。」

ハンニバル「うむ、ここで待機、様子を見る」

火星軍拠点

ドミノ軍曹「ハンニバル將軍止まったか。よし空軍から爆撃後、アーマドコア部隊はサーベルタイガ部隊を叩け」

空軍軍の爆撃機が出撃した。

アクス「ガードカウンターでサーベルタイガ部隊は破壊する。」

戦術名【ガードカウンター】

盾でガードしながら敵にぶち当たる、相手が吹っ飛んだところで集中放火

ディック「サーベルタイガなら吹っ飛ばせるね。」

イーグル「布団がふつとんだーがH A H A H A H A」

爆撃機がハンニバル軍を爆撃開始した。

ボーン？どカーン

ボーン？どカーン
ボーン？どカーン

ハンニバル「サーベルタイガ部隊は像の下へそのまま前進」

煙の中からアーマドコア部隊が突撃して来た。

アクス「盾で吹っ飛びなあ！」

地球兵士「うわっあー」

イーグル「頂き子猫ちゃん」

イーグルは吹っ飛んだサーベルタイガにマシンガンを発射した。

ダッダッダッダッダッ

どカーン

ハンニバル「くそー。像部隊は突進して蹴散らせ！」

アクス「像が突進するぞ！退却しろ！」

アーマド部隊は後方へ退却した。

ハンニバル「うぬう。馬鹿にしおって」

像の部隊が追いかけるとアーマドコア部隊は、突如左右に分かれた。

ハンニバル「像部隊、罨だ！止まれ！」

像の部隊は先頭の何頭が落とし穴に落ちていった。

ドミノ軍曹「像の動きが止まったぞ！突撃！」

ドミノ軍曹率いる特殊部隊が次々と像の腹に爆弾をしかけて入り口

を破壊。

像の体内へ侵入していった。

兵士「像の部隊が全滅しそうです」

ハンニバル「ここで負けて帰っては軍の上層部に笑われてしまうわ！」

次々と像が内部から破壊されるなか。マーシャルとバーバラの機体は様子を見守っていた。

哀しみのマグナム 第21話 宿命

像の部隊が次々と内部から破壊され、倒される中。ハンニバル將軍はアーマドコア部隊、

ドミノ軍曹率いる特殊部隊がマーシャルとバーバラの機体の前にアクス、ディック、イーグルが立ち塞がった。

バーバラ（真ん中のアーマド機体がアクスだね。）

ディック（おいおい、どーすんだよ、アクス、何か手があるのか？）

イーグル（白い機体がマーシャル大佐だな。隣の赤いのは誰だ？）

アクス「……………」

マーシャル「……………」

バーバラ「大佐ができないようなら、あたしがやるよ」

赤い機体が突進して来た。

ディック「ひいー赤い機体がしかけて来たー」

アクス「プログラム デルタアタック発動」

イーグル「トライアングルフォーメーションね」

戦術名【デルタアタック】

3列 縦に並んだ機体が3方向に分裂、三角形の
トライアングルになり、敵を集中放火

アマードコアは3方向に散り。銃を乱射した。

しかしバーバラは全て銃弾を「華麗に舞踊るかのように
交わした。???」

バーバラ「機体の性能が違いすぎるようだね。それっ」

ディックの機体の膝の関節部分をバーバラは機体のナイフで切られた。

ディック「足が動かない！」

バーバラはイーグルに襲いかかり右足をへし折った。

イーグル「オーノーウ、動けマセーン」

アクスは呆然と見ていた。

アクス（駄目だ。実力の差がありすぎる。）

バーバラ「大佐いいのかい？」

バーバラはアクスに向かって静かに前進してきた。

マーシャル「・・・・・・・・」

アクス「・・・・・・・・」

バーバラはアクスの機体の前でナイフを振り上げた。

マーシャルの機体がバーバラの腕をつかんだ。

マーシャル「バーバラ、撤退するぞ！」

バーバラ「・・・・・・・・」

マーシャル（お前にはかしがある。生きのびろよ！）

マーシャルとバーバラの機体は輸送機に乗り撤退した。

そして、ハンニバル將軍の機獣像はドミノ軍曹率いる特殊部隊が内部へ侵入

多くの犠牲者を出しハンニバル將軍は銃殺された。

ハンニバル將軍がいなくなったヨーロッパは火星軍の統治下となった。

中国編

哀しみのマグナム 第22話 試作機体

ヨーロッパでの戦いが終わり。アクスは曹長となった。
イーグル、ディックは軍曹となった。それぞれ進級した。
そして、専用のアーマドマグナムの試作品のテストパイロットとして選ばれたのであった。

ディック専用 アーマドマグナム

機体名

【ミサイルアーミー（試作型）】

背中から大量のミサイルを発射することができる。
キャタピラータイプのマグナム機体。

機動性は悪いが後方支援を目的に作られた。

イーグル専用 アーマドマグナム

機体名

【ブルーバード（試作型）】

飛行タイプに変形可能！上空からの支援を
目的に作られたマグナム機体。

機動性は高いが敵からの攻撃には弱い

アクス専用 アーマドマグナム

機体名

【レッドオーシャン（試作型）】

バランスのとれた機動型、アーマドマグナム

イーグルの飛行タイプに乗って空を飛ぶことが可能！
右腕の巨大なリボルバーで相手を破壊する。

イーグル「ブルーって名前なのにナンデ灰色ですか？」

ディック「試作型だから仕方ないよ。実績が上がれば
量産型や改造タイプ何かもでてくるよ。」

アクス「この機体でアジア制圧作戦か」

ドミノ曹長「1ヶ月後に作戦開始だ。専用のマグナムの操縦に慣れ
ておけよ」

ディック「ミサイルを打つだけの機体ってミサイルなくなったらど
うなるの？」

イーグル「森に隠れてなさい」

ディック「何で、マーシャル大佐は僕たちにトドメ刺さなかったん
だろう」

アクス「あまりにも弱すぎて、やる気が出なかったんだろ」

イーグル「ワタシヤル気出てきました。この機体で上空からやっつ
けます！」

ディック「やばくなったら逃げるんだろ！」

イーグル「ばれましたか。ガハハハハ」

アクス（この前は逃がしてくれたが次回は・・・）

哀しみのマグナム 第23話 兄から手紙

ミレーユの家に兄から手紙が届いた。ミレーユは手紙を読んだ。

【ミレーユ、兄は元気だ。現在、任務中の為、詳しいことは書けないが

アジアにいる。そういえばこないだアクスに偶然あったよ。彼は、とても

元気そうだった。お土産に日本の扇子を送ります。 兄より】

ミレーユ（ヨーロッパの戦いでアクスと会ったのね。次はアジア、ハーン將軍と戦うのね、アクス）

ミレーユは扇子を開けると長崎で会えとの文字が書いてあった。

ミレーユ（兄は私にアクスと会って欲しいんだわ。15年も経っていて私の事をわかるかしら）

その頃、アクス達のハンガリー陸軍拠点にアクスあてに扇子が届いた。

アクス（名前は知らないが、この住所は15年前、事件のあった。アメリカ、マーシャル宅）

扇子には長崎と書いてあった。

アクス（マーシャルはハーン將軍と一緒にのはず、会えるはずがない、ミレーユ君が来るのか！）

日本は今回の戦争では中立な立場をとっている
がスパイの情報交換の場所でもあった。

哀しみのマグナム 第24話 長崎

アクスはマーシャルからの扇子に書いてあった、長崎をもとに日本
へやって来た。

空港で入国審査が終わり、荷物を引き取り所で見知らぬ男に話しか
けられた。

男「アクス様ですね。マーシャル様より伺っております。こちらへ」

アクス「ずいぶん手回しがいいな。」

男「我々はマーシャル様の後方支援をしているものです。」

アクス「長崎までどうやっていくんだ」

男「専用のヘリがございます。こちらへ」

アクスは車に載せられ、ヘリポートから長崎へ飛んだ。

長崎のヘリポートには女性が待っていた。

アクス（ミレーユなのか、ずいぶん大人になったな。当たり前か）

ミレーユ「アクスね。すごい筋肉、軍人さんだものね」

アクス「そ、そうだよ。15年ぶりか」

ミレーユ「・・・・・・・・」

アクス「・・・・・・・・」

男「食事の用意が来ています。どうぞ、こちらへ」

アクスとミレーユは旅館へ案内され。温泉やしやぶしやぶ、お刺身など堪能した。

ミレーユ「兄は、近々クーデターを起こすのではないだろうか。」

アクス「えっ！そう言ってたのか」

ミレーユ「このタイミングで二人を会わせてきたという事は・・・」

アクス（何かあったら俺を頼れという事か）

ミレーユ「ごめんなさい。勝手な憶測で、しゃべってしまつて。兄は特に軍事的な事は機密事項なので、手紙にも何処にいても書けないんですよ。」

しばらくアクスはディックやイーグルの事をミレーユは看護大学の事など話した。

男「ミレーユ様そろそろ、帰りの飛行機の時間です。」

ミレーユ「アクスはこの旅館でしばらく休暇してね。またきつと出

会えるわ」

アクス「貝殻のブレスレットしてくれていたんだ」

ミレーユは涙を貯めながらアクスの唇にKISSをした。

アクス「?!」

ミレーユ「さようなら。また会う日まで」

ミレーユは車に載せられ、旅館を去っていった。

アクスは唇に余韻を残したまま。布団に入ったが

マーシャル、ミレーユの事を考え眠れない一夜を過ごした。

哀しみのマグナム 第25話 ハーン將軍

マーシャルは中国大陆 軍事本部 ハーン將軍のもとにいた。

ハーン將軍「火星軍は新型アーマドマグナムを開発したそうですにやー」

マーシャル「はい、少なくとも3機はいるかと」

ハーン將軍「困りましたにや、どうしましょうかにやー」

ハーン將軍は頭をかかえウロウロしていた。

マーシャル（なんだ、このガキは今までよく中国大陆を守ってこれたな。にやーにやーうるせえなあ。イライラする。?）

孔明「將軍落ち着いてください。」

ハーン將軍「軍師、孔明ですにゃー。何とかするですにゃー火星軍をやっつけて・・・」

孔明「すでに、関羽、張飛、劉備を向かわせました。」

ハーン將軍「蜀の部隊が行けば安心ですにゃーしょく！食事のようーいを
するですにゃー前祝いですにゃー」

孔明（3体の謎のアーマドマグナム、中国古来より伝わる兵法の書に打ち勝てますかな）

ハーン將軍「孔明ちゃん、難しい顔してないで、マロの相手をするにゃー」

マーシャル「私も様子を見にいつてもいいですか。本部に報告しなくては行けませんので」

孔明「はい、いつてらっしゃいませ。私どもの戦車部隊と訓練された兵士達をご覧ください」

ハーン將軍「何の話しをしてるですにゃー。マロもマロも話に混ぜるですにゃーハブしたら・・・」

火あぶりの刑、釜茹での刑、逆さ釣りの刑、ダルマの刑・・・」

孔明「將軍落ち着いてください。今参ります。では失礼、マーシャル殿」

マーシャル（実質的には孔明どのが指揮をしてるようだな。將軍は

おかざりか)

マーシャルとバーバラは新型アーマドマグナムを確かめるべく、蜀の部隊とともに移動開始した。

哀しみのマグナム 第26話 蜀の部隊

マーシャルは蜀の武部隊とともに火星軍を向かいつつべく出陣した。雨の中の黙々と兵士達は前進する。

劉備専用のアーマドマグナム

機体名 【朱雀】

空専用のマグナム、炎に包まれ相手に特攻する。鳳凰

関羽専用のアーマドマグナム

機体名 【青龍】

巨大な青龍刀で相手を一刀両断中距離タイプ

張飛専用のアーマドマグナム

機体名 【玄武】

巨大な甲羅で相手の攻撃を防ぐ鎖釜で相手を破壊する。

馬超専用のアーマドマグナム

機体名 【白虎】

4本足の機獣タイプのマグナム
巨大な牙と爪 突進力で襲いかかる。

マーシャル「四靈獣のアーモドか中国らしいな。」

バーバラ「兵士も一糸乱れず。統率がとれています。」
マーシャル（アクス達、そうとう苦しい戦いになるな）

その頃、火星軍アクスの達はイラン、パキスタン、インド方面へ移動していた。

間もなくインド戦線が開戦される。

哀しみのマグナム 第27話 インド戦線

アクス達は明日のインド戦の前に最終チェック。整備など行っていた。

ディック専用 アーモドマグナム
機体名

【ミサイルアーミー（試作型）】
背中から大量のミサイルを発射することができる。
キャタピラータイプのマグナム機体。
機動性は悪いが後方支援を目的に作られた。

イーグル専用 アーモドマグナム
機体名

【ブルーバード（試作型）】
飛行タイプに変形可能！上空からの支援を
目的に作られたマグナム機体。
機動性は高いが敵からの攻撃には弱い

アクス専用 アーモドマグナム
機体名

【レッドオーシャン（試作型）】

バランスのとれた機動型、アーマドマグナム

イーグルの飛行タイプに乗って空を飛ぶことが可能！

右腕の巨大ナリボルバーで相手を破壊する。

ディック「ミサイル充填OK」

イーグル「ビームライフル砲、上空から撃ちまくるぜ。明日の制空権は俺様が制する。ビックリすぎて妊娠するなよ。ガッハハハ」

アクス「リボルバー8発までだな」

ディック「大抵のマグナムなら破壊できるほどの強力な弾だよ、自分も吹っ飛ぶけど」

アーマドマグナムの整備が終わると、アクスは手紙を書き始めた。

【ミレーユへ 今はアジアにいる。君が綺麗になっていて正直びっくりしたよ。

お兄さんにお礼をいっておいてくれ、とても充実した休暇でした。愛している。 アスクより】

イーグル「くつくくく愛してるだってー恥ずかしいーアクスちゃん」

アクス「っててめえー何！覗いてるんだあ！」

イーグル「アクスちゃんNONOもつと、オブラートに女性は・・・」

アクス「うるせえーこの野郎！」

ドミノ曹長「おい！何時だともってるんだ！さつさと寝ろ！馬鹿どもが！」

ディック「その通りです・・・」

インドの平原はとても静かだった。明日の戦いなど起きないかのよう

哀しみのマグナム 第28話 青龍の関羽

地球軍 300万人

火星軍 500万人

インドの平原に二つの軍が並んだ。

ドンドンドンドンドン

太鼓の音とともに地球軍 アジア蜀の部隊が中央から攻めてきた。

戦先頭には白虎にまたがったマグナム青龍の関羽が

青龍刀を振り上げ突進してきた。

火星兵士「来たぞー迎え撃てーうわあああ」

関羽「死ねば、みな極楽よーそりゃ！」

ブーン

青龍刀のビームの線が横殴りに流れた

火星兵士「切られてる。うわあああ。血があああ」

ブーン？BON？ブーン？BON？ブーン？

火星軍アーマドコアが横殴りに倒され破壊された！

火星兵士「なんだこいつは」

張飛のマグナム玄武は甲羅で弾をはじいていた！

甲羅の後ろから鎖鎌の分銅が飛んで来た。

火星兵士「うわあああ！足をやられたか！」

劉備のマグナム朱雀が上空からビーム砲を発射した。

火星兵士「よけられない！駄目つか！」

どーん

人数では劣る、地球軍であつたか、劉備、関羽、張飛の活躍により次々とアーマドを破壊、ジリジリと火星軍は後退していった。

関羽「弱い！泣き叫べ、自分の無力さに、逃げまどえ！」

関羽のマグナムの前にアクス達の試作型マグナムが駆けつけた。

関羽「少しは楽しませてくれるか！」

アクス「プログラム メテオ（流星）ストライク を発動」

イーグル「OKアクスちゃん」

ディック「ミサイル全弾発射！」

ディックのミサイルが関羽のマグナムに発射された

関羽「当たらんわ！」？

関羽は飛んでくるミサイルを青龍刀で破壊した。

アクスはイーグルの背中に乗り空から関羽の機体につっ込んだ！

関羽「ふんっ！」

二つのビームソードは青龍刀にはじき返された。

アクス「こいつは、つえーぞ！」

イーグル「大ピンチです」

ディック「ミサイル補給してきまーす」

哀しみのマグナム 第29話 四獣神

インドの平原での戦い

地球軍 280万人

火星軍 370万人

アクスは関羽にメテオストライクを仕掛けたが、全て攻撃を薙ぎ払われてしまった。

アクス「イーグル取り合えずディックがミサイル補給にいったから、こいつは後回しだ！」

イーグル「あの空からビーム砲、売ってる奴のところへ行きますか！」

イーグルとアスクは劉備のマグナム朱雀の元へ飛んでいった！

関羽「かなわないとみて逃げたか！退却もまた戦術なり」

劉備「それ！それ！それ！」

劉備の朱雀は上空からミサイルをばらまいていた。

イーグル「ちょっとお取り込み中失礼」

イーグルはマシンガンを発射した！

劉備「空を飛ぶタイプか！」

アクス「プログラム スクランブル8 発動！」

戦術名 「スクランブル8」

味方の機体が三対 中心から左右に散り8の字を描くように旋回上下から8の字の中心で敵に集中砲火を浴びせる。

イーグル「上から失礼しまーす」

イーグルは上空からマシンガンを発射した
ダッダッダッダッダッダッ！

劉備「朱雀の機動性をなめるな！」

アクス「下からもあるぜ」

アクスは地上からマシンガンを発射した。
ダッダッダッダッダッダッ！

劉備「まだまだ！」

劉備の朱雀は交わした。

ディック「間に合った！特殊砲弾！スパイダーネット発射！」

特殊砲弾スパイダーネット

弾の中にネットが仕込まれていて
相手の動きを封じる

劉備「なんだこれは！」

劉備のマグナムに網が絡まった。

アクス「集中砲火だ ス克蘭ブル8」

ダッダッダッダッダッ

キュンキュンキュンキュン??????

劉備「うわあああ四獣神が、まさか敗れるとわ・・・」

イーグル「B Y E 赤い鳥ちゃん」

ボーンどかーん

張飛のマグナム 玄武はドミノ曹長が倒し、関羽のマグナムは中国大陸に退却した。

アクス（青龍刀野郎に勝つ方法を考えないと）

哀しみのマグナム 第30話 戦術テスト3

マーシャル26歳 亡き父のあとを継いで軍人になる。 大佐

バーバラ29歳 賞金稼ぎ 別名 死の舞バーバラ

ミレーユ21歳 マーシャルの妹 国立看護大学生

アクス 21歳 ミレーユとは幼じみ 第24陸軍部隊所属 曹長

ディック 21歳 アクスと同じ陸軍部隊に所属 親友 軍曹

イーグル 21歳 アクスと同じ陸軍部隊に所属 いいライバル。

仲はよくない。軍曹

関羽は中国大陆 軍事本部に帰還した。

ハーン將軍「関羽ちゃん、おめおめ戻ってくるなんて、情けないですにゃー」

関羽「將軍申し訳ございません。返す言葉もございません」

ハーン將軍「首ですにゃークビですにゃー、うち首ですにゃークビクビクビクビ」

孔明「將軍、落ち着いてください。関羽は劉備と玄武が殺られたため、兵士の指揮が下がってしまったので一時退却したにすぎません。次は必ず勝利いたします。であろう関羽！」

関羽「御意」

ハーン將軍「ふんだ！お前のイカツイ顔はしばらく見たくない、謹慎ですにゃー！」

孔明（関羽が使えないとは）

関羽「失礼いたします。」

孔明「呂布大將と曹操大將を向かわせます。魏ぎの部隊出陣しろ！」

ハーン將軍「呂布ちゃんいいねいいね！呂布ちゃんの通ったあとは草木一本も残らず

刈り取っちゃうですニャー！

孔明（将軍がもっと、しっかりしてれば簡単に勝てるものを・・・）

一方、アクス達は、中国大陆に進撃した。

長江 軍事拠点

ディック「新しい戦術を考えたんだ！青龍刀のマグナムに効果あるはずだよ。名付けて、アルティメット」

戦術名【アルティメット】

イーグルの飛行タイプにディックの機体の上半身が合体
上空からミサイルを乱射しながら特攻、後ろから追尾した
アクスの機体がマグナム弾を8連射
相手の機体を破壊する。

イーグル「これって、交わされたらどーなるんですか？」

ディック「名前の通りだよ。アルティメットの意味は、最終さあ」

アクス「ハイリスク、ハイリターンってわけだ！」

ディック「普通に戦っても勝てないからね。」

アクス（次の戦いに出てくるのか青龍刀野郎は）

哀しみのマグナム 第31話 呂布大将

長江を挟んで地球軍と火星軍は対峙していた。

地球軍 300万人

火星軍 250万人

呂布専用　アーマドマグナム

機体名　【阿修羅】

背中から六本の腕がおのおの武器を持ち
敵を一気に粉碎する。近距離型マグナム

曹操専用マグナム

機体名　【黒龍】

飛行タイプに変形可能なマグナム
上空から素早い動きで敵を倒す。

呂布「我は呂布なりー！一騎打ちを申し込む！」
火星軍に動揺が走った。

アクス「行くか！」

ドミノ軍曹「待て、俺が行く！」

呂布は火星軍と地球軍の真ん中に現れた。

アクス「ドミノ軍曹、大丈夫ですか」

ドミノ軍曹「任しておけ！」

ドミノ軍曹のアーマドコアは呂布のマグナムと向かい合った。

ドミノ軍曹「……………」

呂布「……………」

ガッシ

ドミノ軍曹のアーマドと呂布のマグナムは握手した。

曹操「どういう事だ！」

呂布「私はこれから火星軍として、戦うこととなった！」
火星軍は以前から呂布大将に裏切りの工作をしていたのだった。

ドミノ曹長（やはり、裏切ってくれたか呂布大将！）

地球兵士「呂布大将が裏切ったぞー」
ザワザワ地球軍は動揺した！

呂布大将の裏切りにより総崩れとなった地球軍
火星軍は地球軍に勝利した。

哀しみのマグナム 第32話 上海

曹操の魏の部隊に勝った、火星軍アクス達は上海で補給と
新たな戦闘員500万人増強となり700万人となった。
上海での補給のため3日間の休暇となった。

イーグル「中国人と国際交流してきます。チャイナドレスサイコ
ーね。」

イーグルはバイクで上海の街へ出ていった。

ディック「僕は新しいマイクロチップ買いに行くけどアクスは行かないよね？」

アクス「たまには一緒に行くか」

ディック「なんかいい事でもあったの〇（＾＾）〇」

アクス「別にねえよ」

アクスはミレーユから返信の手紙がきていた。

【アクスへ お手紙ありがとう？ 私も愛してるわ、アクス。写真を送ります。

アクスも写真を撮って私に送ってきてよ。約束よ。

兄はアメリカへ呼び戻されました。しばらくアメリカで生活するようです。

兄にまだ会えていません。そうだ、手編みの手袋作ったので送ります。

愛を込めて。 ミレーユより】

ディック「その手袋は何だい。」

アクス「別にいいじゃねか」

ディック「今日は暑くないかい？」

アクス「そういう気分なんだよ！カメラ買いにいくぞ！カメラ！」

ディック「携帯でもとれるよ。」

アクス「もっといい奴で撮りたいんだよ！」

上海の電気街へアクスとディックは自転車で向かうのであった。
その日アクスは手紙を書こうとしたが、いい文章が思い浮かばず書くのをやめた。

哀しみのマグナム 第33話 孔明

中国大陸 軍事本部

ハーン將軍「呂布ちゃん裏切っちゃたよーどーすりにゃん。どーするニャーん」

ハーン將軍は王室内を右往左往していた。

孔明「関羽の謹慎をといていただきたいのですが」

ハーン將軍「早く呼び戻すにゃー、一大事ですにゃー」

孔明（指揮官が有能で余計な支持さえしなければ勝てたのだ）

ハーン將軍「何で、勝てないにゃー、誰が誰が責任とるにゃーどうするにゃー」

どうするにゃー」

孔明「落ち着いください將軍。この宮殿で迎えうちます。籠城戦がよろしいかと。」

ハーン將軍「この城で戦うですかにゃー、城内に攻め込まれたら逃げ道ないですにゃーどうするですニャー」

孔明「我々も命を懸けて戦わなければ兵士たちに示しがつきません。」

ハーン將軍「そうですねにゃー！マロはアメリカへ旅行してくる。」

孔明「その間に私が火星軍を全滅させろ。」

ハーン將軍「全権をおみゃいに預けたにゃー。おい旅行の準備をせ
い！」

ハーン將軍は王室を後にした。

孔明「聞いたか！ハーン將軍は全権を孔明に預けた。マグナム、ラ
ストエンペラーを
整備しておけ！」

孔明専用機 アーマドマグナム
機体名

【ラストエンペラー（試作型）】

巨大なマグナム。口からメガ粒子砲を発射。
全てのものを破壊。消し去る。

1度発射すると充填するまで5分ほどかかる。

孔明（私に歯向かうもの、裏切るもの、全て消し飛ばしてくれる）

兵士（実験機、ラストエンペラー機体はどれほど耐えられるか？）

王宮での戦いは間もなく始まるうとしていた。

哀しみのマグナム 第34話 王宮の戦い1

地球軍1000万人

火星軍700万人

ハーン將軍から全権力を委任された孔明は最終防衛のため
マグナム、ラストエンペラーを王室ないの中庭中央に砲台として
設置。左に関羽のマグナム青龍 右に曹操のマグナム黒龍を配置し
た。

アクス「青龍刀野郎でてくるな。」

ディック「アルティメット、うまくいけばいいけど。」

イーグル「死ぬ時は死にまゐす。BYEBYEディックちゃん」

ドミノ曹長「呂布殿、頼みますぞ」

呂布「曹操殺す・・・」

ドンドンドンドンドン？

太鼓の音とともに火星軍のアーマドコア部隊が正門めがけて突進し
た。

城の門を破るため、巨大な砲台を設置しようとしていた。

その時、――

正門が自ら、開き、ラストエンペラーの口からメガビーム砲が発射
された。

火星兵士「ひ、光光が迫ってうわああああー」

正門から一直線上に黒こげになったアーマドコアの残骸が
そして、門は閉じられた。

ドミノ曹長「正門の突破は無理だ！左右の門から攻めろ！」

戦いの幕は開いた。

多くの兵士の焼け焦げた匂いとともに

哀しみのマグナム 第35話 王宮の戦い2

地球軍 980万人

火星軍 610万人

ラストエンペラーのメガ粒子砲の攻撃を受け、火星軍のは
左右の門からの突破を試みていた。

孔明「充填まで5分ほど時間がかかる。」

曹操「門を突破されるなよ」

イーグル「はいはい、開けゴマ！」

イーグルのマグナム、ブルバードが西の門の裏側から攻撃を
始めた。

曹操「あいつは俺が撃ち落とす！」

曹操のマグナム、黒龍がイーグルのもとへ飛んで行った。

東の門は呂布のマグナム阿修羅が強引に門を破壊。

アーマドコア部隊が王宮内へ流れ込んで来た。

孔明「もう少し時間が、関羽頼みます」

関羽「御意」

関羽のマグナム、青龍が呂布のマグナム阿修羅のもとへ向かった。

西の門も破壊され、アーマドコア部隊が流れ込んで来た。

曹操「落ちろ！」

曹操のマグナム黒龍からビームガンが発射された。

イーグル「おおっと。危ねえっていうの！」

イーグルは間一髪よけると、呂布のマグナム阿修羅が黒龍めがけて、斬り込んで来た。

イーグル「おっ！俺まで切る気かよ！」

呂布「曹操殺す……」

イーグル（こいつは殺人マシンみたいな奴だったなあ。アクスと合流しよう）

孔明「充填完了！目標東の門、アーマドコア部隊！」

アクス「させるか！」

アクスはビームソードを孔明のラストエンペラーのマグナムに向けて投げつけた。

哀しみのマグナム 第36話 王宮の戦い3

地球軍600万人

火星軍400万人

ラストエンペラーからのメガ粒子砲を阻止するため、
アクスはビームソードを投げつけた。

関羽「ふんっ」

関羽のマグナム青龍がビームソードを跳ね除けた。

孔明「全て消し飛ばしてくれろ！」

アクス「やめろーーう」

ラストエンペラーの口からメガビーム砲が
発射された。

火星兵士「眩しいーうわぁあー」

地球兵士「孔明さまーあそんなあー」

敵味方、関係なく東の門のアーマドコアは真っ黒に黒焦げの黒いじ
ゆうたん

となり溶けた、異様な匂いが充満した。

関羽「死に来たか」

アクス「青龍刀野郎、決着をつけてやるぜ！」

孔明「次の充填まで時間をかせぐのだ、関羽」

関羽「御意」

関羽は青龍刀を振り下ろした。

アクス「うわぁ、危ねえ。奴の間合いに入ったらお終いだな」

ディック「アスク！イーグルと合流したよ！」

アクス「プログラム アルティメット、発動！」

戦術名【アルティメット】

イーグルの飛行タイプにディックの機体の上半身が合体
上空からミサイルを乱射しながら特攻、後ろから追尾した
アクスの機体がマグナム弾を8連射
相手の機体を破壊する。

イーグル「特攻しまーす。トラトラトラ！」

イーグルのマグナムとディックのマグナムは合体して
ミサイルを打ちながら突っ込んで来た。

関羽「当たらんわ！」

関羽のマグナム青龍は青龍刀でミサイルを真つ二つに切断した。

関羽「おりゃ！」

関羽のマグナムがイーグルのブルバード目がけ青龍刀を振り下ろした。

イーグル「アスク今だ！」

イーグル、垂直に上空へ逃げた。

アクス「青龍刀のおっさん！覚悟しな！」
アクスは関羽の目の前に右腕のリボルバー マグナム砲をセットした。

哀しみのマグナム 第37話 王宮の戦い4

地球軍250万人
火星軍200万人

関羽のマグナム青龍にプログラム アルティメットを仕掛けた
アクスは関羽の目の前に右腕のリボルバー マグナム砲を構えた。

アクス「1発目??2発目??3発目??4発目??」

関羽のマグナムに次々とマグナム弾が打ち込まれた。

関羽「青龍刀が……」

パッキン！

青龍刀が折れた。

アクス「5発目??6発目??7発目??8発目??！」

アルティメット！完了！」

アクスは弾発射の衝撃により壁まで吹っ飛んだ！

関羽「うおおおお」

どつどつどつどつどつどつどおっおどどおおお
ポーーーーーん

関羽のマグナムは爆発と共に消滅した！

ディック「アクス、巨大なマグナムが僕たちを狙ってるよー！」

孔明「関羽、貴様の死は無駄ではなかったぞ！消え去れ
メガビーム砲！発射！！」

孔明のマグナム、ラストエンペラーがアクス達に口を大きく開け
口から光が溢れ出した！

どーっかああああん??????????

孔明のラストエンペラーは煙と炎に包まれた！

孔明「限界であつたか！」

そこへ曹操のマグナム黒龍を倒した呂布のマグナム阿修羅がラスト
エンペラーを上空より真つ二つに切断した。

呂布「阿修羅！8連刀切り」

孔明「さらば、うつ！・・・夢敗れたか・・・」

どっつかああかかかかん

ボー~~~~~ん

ディック「助かったー」

アクス「悪運良すぎだなあ。あははー」

アジア大陸は火星軍の統治下となった。
次の戦線はオーストラリアへ

哀しみのマグナム 第38話 出港

中国の北京から船でオーストラリア戦線へ向かうことになった。

アクス達は功績が認められ、アクスは中尉にディック イーグルは少尉に

進級した。ドミノ曹長と呂布大將はアジアの統治を任命された。

軍艦に荷物を入れるアスク達に一行にドミノ曹長が見送りにやってきた。

ドミノ曹長「それじゃな。馬鹿ども！元気でやれよ！」

アクス「おっさん色々ありがとう！」

ディック「ありがとうございました。」

イーグル「SEE YOU AGAIN！」

ドミノ曹長「今まで試作機だったが正式に完全版が、この船に乗ってるぞ！今まで以上に暴れまわってくれ！」

ディック「えー本当に！嬉しいなあ。改造しがいがあるぞー」

イーグル「やっとな青い鳥になるんですねー」

アクス「レッドオーシャンの名前とおり暴れまわるぜ！」

ドミノ曹長は遠ざかる軍艦に向けて、いつまでもいつまでも手を降っていた。

ドミノ曹長（オーストラリアのサソリ部隊は厄介だぞ！）

アクス「そうだ！ディック、イーグル写真とるぞ！」

ディック「どーしたんだい？突然」

アクス「こんな時しかとれないだろ！」

イーグル「ディックちゃんは死ぬ確率高いデスカラね。お早めに慰霊写真を・・・」

ディック「勝手に殺すな」

アクス「おい、写真頼むぜ！」

アクスは兵士に？カメラを渡した。

アクス、ディック、イーグル

「はい、チーズ！」

カシャ！

ディック専用 アーマドマグナム

機体名

【ミサイルアーミー（完全型）】

背中から大量のミサイルを発射することができる。

キヤタピラータイプのマグナム機体。

機動性は悪いが後方支援を目的に作られた。

（追加武装 追尾型ミサイル スパイダーネット ナパーム弾）

イーグル専用 アーマドマグナム

機体名

【ブルーバード（完全版）】

飛行タイプに変形可能！上空からの支援を
目的に作られたマグナム機体。

機動性は高いが敵からの攻撃には弱い

（追加武装 ナパーム弾 追尾ミサイル 電磁ショック弾）

アクス専用 アーマドマグナム

機体名

【レッドオーシャン（完全版）】

バランスのとれた機動型、アーマドマグナム

イーグルの飛行タイプに乗って空を飛ぶことが可能！
右腕の巨大ナリボルバーで相手を破壊する。

（追加武装 エクスカリバー（巨大な剣）

オーストラリア編

哀しみのマグナム 第39話 アクスの手紙

アメリカ ミレーユの家

ミレーユの元にアクスから、写真付きの手紙が届いた。

ミレーユ「これが、長崎で話していた小心者ディックとお調子者イーグルね。ほら、見てアインシュタイン」

「ミャー」

【親愛なるミレーユへ アジアの戦いが終わったことは、知ってるだろう。

今、オーストラリアへ向け、移動してるんだ。俺専用のマグナムに乗ってるんだぜ。

すげえだろう。手袋有難う。オーストラリアは夏なんだ。ごめん、もう少ししたら使うから。

早く、この戦争が終わって、君に会いたい。愛してる。アクスより】

ミレーユ（また、幼馴染みの3人で仲良く会いたいよ。）

???「おい、こら！こつちへくるにゃ！」

???「おーよしよし、マロは猫が大好きですにゃ」

「フギヤアア！フギヤアアア！」

猫のアインシュタインはハーン將軍の顔を引つかいた

ハーン將軍「うぎゃああ。こいつめ！」

ミレーユ「將軍、猫が怯えています。」

ハーン將軍「マロに向かって何という振る舞い！おい女、この猫を今日の料理として出せ！」

ミレーユ「この子、どんな風に育てられてきたの！できるわけないでしょうが！」

ハーン將軍「この鬼女め。反逆罪ですにやー。誰か。誰か。ひっ掟えるにやー」

しかし部屋には、猫とミレーユしかいなかった。

ミレーユ（１ヶ月も面倒見なきゃいけないなんて。）

ミレーユは、ハーン將軍の受け入れ先が見つかるまで、面倒を見る羽目になっていた。

哀しみのマグナム 第40話 ホワイトハウス

マーシャル 26歳 亡き父のあとを継いで軍人になる。 大佐

バーバラ 30歳 賞金稼ぎ 別名 死の舞バーバラ

ミレーユ 21歳 マーシャルの妹 国立看護大学生

アクス 21歳 ミレーユとは幼じみ 第24陸軍部隊所属 中尉

ディック 21歳 アクスと同じ陸軍部隊に所属 親友 少尉

イーグル 21歳 アクスと同じ陸軍部隊に所属 いいライバル。

仲はよくない。少尉

マーシャルはアメリカのホワイトハウスに来ていた。

バーバラ「傭兵の私がホワイトハウスに入れるなんて、夢のようだわ。」

マーシャル「大統領から、呼ばれるなんて、何かあったのか。」

マーシャルは大統領室へ入った。

大統領「君がマーシャル君かね。君の父上とは、軍の時代に親友だったんだよ。」

マーシャル「父と同じ軍だったんですか？」

大統領「私はその頃、君たちに何もしてあげられなくて、影ながら応援していたんだよ」

マーシャル「父は何で殺されたんでしょうか」

大統領「……父上は和平交渉を進めていたのだ。」

マーシャル「えっ、火星のテロリストに」

大統領「表向きは、そうになっているが内部の者の犯行かもしれないのだ。」

マーシャル（火星軍と内通しているものがあるんだな）

大統領「この、オーストラリアの戦いが、火星軍の勝利となったら停戦交渉を」

するつもりだ。」

マーシャル「火星軍と交渉をして欲しいとのことですか？」

大統領「そうだ。水面下で、気づかれないように頼む。無意味な戦争を終わらせたいのだ。」

マーシャル「かしこまりました。」

バーバラ（何が無意味なの！私には両親、友達を殺された！停戦なんて許さないわ）

バーバラの心は熱く燃えたぎっていた。

哀しみのマグナム 第41話 レッドブラッド

アメリカにいるバーバラのもとに、傭兵仲間のシャウラから連絡が入った。

シャウラ「火星軍が私たちの住んでいるオーストラリアに来るんだ。稼ぎ時だよ。あんたも賞金稼ぎなよ。」

バーバラ「シャウラ姉さん、久しぶり」

シャウラ「スペインの戦いでは、私たちの赤い血の部隊が、火星軍を全滅させたじゃないか」

バーバラ「姉さん、オーストラリアにいるんだね。」

シャウラ「こっちで傭兵の旦那と結婚して、子供が沢山いるんだよ。」

バーバラ「8年も経ったのね」

シャウラ「あんた、まだ独身なの？まああんたをいう事聞かせられる男なんていないよね」

バーバラ「お付き合いしている人ならいるわ」

シャウラ「ヘーじゃじゃ馬のあんたをねえ！物好きな人がいるものだ。あははは」

バーバラ「……」

シャウラ「何か悩んでるみたいだね。」

バーバラ「彼と考えが合わなくなってきたみたい。」

シャウラ「そんな時は暴れ回るに限るよ。」

バーバラ「……」

シャウラ「死の舞バーバラ！あんたもあたしも両親殺され復讐を誓った仲間じゃないか！」

バーバラ「そうだね。あたし、自分を見失ないかけてたよ。根っか

らの私は傭兵だったね。」

シャウラ「赤い血の部隊、復活祭としようじゃないか！」

バーバラはマーシャルに何も告げずに

アーマドマグナムに乗り込みオーストラリアへ向かった。

バーバラ専用機 アーマドマグナム

機体名

【レッド パッションダンサー】

真紅のシャープなデザイン機動性を重視したマグナム

オリハルコンのナイフで相手の急所を

一撃で葬り去る。近距離タイプ

別名 賞金稼ぎ 死の舞バーバラ

哀しみのマグナム 第42話 賞金稼ぎ

バーバラは輸送機でオーストラリア、シドニーに着いた。

空港でシャウラと旦那のグリズリーが待っていた。

シャウラ「よく、来たねえーバーバラ、8年も会わないうちにすっかり大人の女性になったね。」

バーバラ「姉さんは少し太った？」

シャウラ「子供が9人もいるからね。あははは相性いいんだ旦那とわ」

グリズリー「どうも、バーバラさん、旦那のグリズリーです。」
グリズリーは身長2 m以上体重は130 kgほどある巨体な男だった。？

バーバラ「あはは・ど・どうも」(傭兵時代の名前は賞金稼ぎ破壊王 グリズリー)

シャウラ「あははは！ずう体はでかいけど、根はいい奴なんだよ。」

グリズリーは巨大な手でバーバラと握手した。

バーバラ「熊の手よりデカイわ」

グリズリー「オーストラリアにはオオカンガルーはいても熊はいねんだ」

バーバラ「えっ」

シャウラ「旦那のジョークだよ。つまらないね。トラクター回して来な！」

バーバラはグリズリーのコンボイトラックにアーマドマグナムを載せシャウラの家に着いた。

子供達「お帰りなさいー」

シャウラ「ほら客人がいるんだ、邪魔だよ、お手伝いしてあげなさい。」

子供達「はい」

バーバラ「いい子たちね。」

シャウラ「私達の大切な宝物さあ。さあ稼いで稼いで、もっと広い家にしないかね」

グリズリー「俺たちは保険にも入れないから、死んだらこいつら路頭に迷うな。がははは」

シャウラ「こんな山奥で山賊みたいな事してるのさあ夫婦だね。」

バーバラ「姉さんのアーマドはまだ、あれなの」

シャウラ「そうさ！レッドスコーピオンに乗ってるよ」

グリズリー「明日はみんなで狩に出かけるか」

山奥の山小屋は時々、野生動物達の鳴き声が気になり。
バーバラはあまり寝れなかった。

シャウラ専用機 アーマドマグナム
機体名

【レッド スコーピオン】

真っ赤な堅い装甲にまもられた

さそりタイプのマグナム

しっぽの毒針に刺されると一撃で

死に至ると言われている。

哀しみのマグナム 第43話 赤い血の祭

バーバラはシャウラとグリズリーの家からアーマドマグナムに乗って賞金を稼ぐため山奥に来た火星軍を待ち構えていた・

シャウラ「カメラ設置OK」

グリズリー「さあヤルか！」

グリズリー専用機 アーマドマグナム
機体名

【サムソン ボンバー】

体長5M パワー重視のマグナム
相手をラリアットやタックルなど
パワープロレスで破壊する。

別名 賞金稼ぎ 破壊王 グリズリー

グリズリーのマグナム サムソンボンバーは巨大な岩を持ち上げた。

火星兵士「賞金稼ぎ 破壊王と赤い毒針だ！」

グリズリー「おらぁー」

グリズリーは火星軍の山道を侵攻している先頭のアーマドコアに岩を投げつけた。

火星兵士「うわぁぁぁー」

アーマドコアは崖に落ちて行った。

火星兵士「向かい撃て！」
ダッダッダッダッダッダッダッダッダ？？？？？
マシンガンを発射した。

シャウラ「さあ、赤い血の復活祭だよ！ 死の舞バーバラ」

バーバラ「許さない！お前ら真つ赤な血に染めてやる」

シャウラのレッドスコピオンとバーバラのレッドパッションダンサーは山の斜面を下り銃弾を交わしながら特攻した。

火星兵士「来たぞ！近距離戦だビームソードで破壊しろ！」

アーマドコアがビームソードで横に振りはらうと

バーバラの機体は上空を飛び超えナイフで首の付け根を切りはらった！？？？？

火星兵士「血がうわあ ああああ」

シャウラ「うふふふ。衰えてないね死の舞！それ！」

シャウラの機体の尻尾が毒針が後ろにいたアーマドコアに突き刺さった

火星兵士「うっ うる おお おお おう っろ おお」

火星兵士は毒により息絶えた。

火星兵士「引き上げる。この地形では不利だ！」

火星アーマドコアは散り散りに撤退を始めた。

そこへグリズリーのマグナム サムソンボンバー
が3体のマグナムを腕にすくい上げスイングラリアットした！

火星兵士「崖に落ちるーうわああ」

ヒューウ ドカーン？ ドカーン？ ドカーン？

グリズリー「子供たちの為だ死んでくれ！」

火星兵士「たのむ・・・許してくれー。母さん」

グリズリーのマグナム サムソンボンバーは逃げようと背を向けた
火星のアーマドコアの首を

わしづかみにするとビール瓶のせんを抜くようにへし折った。

火星の部隊は全滅した。

バーバラは戦場に帰ってきたと実感した。

哀しみのマグナム 第44話 オーストラリア戦線

アクス達は軍艦でオーストラリアの首都、キャンベラにやって来た。

コッキイ大佐「よく来たおまえたち！お前達の面倒を見る事になった。コッキイ大佐だ！」

アクス「……………」（やべえ顔がコアラ？そっくり）

ディック「……………」（笑ったら殺されるよ）

イーグル「OH！コアラ大佐！」

アクス「ぶっははあはは」

ディック「ちよつとイーグルバカあははあ」

コツキイ大佐「お前ら反省室に来い！」

ボタン、コツキイ大佐は扉を粗っぽくしめて出て行った。

こうしてオーストラリア1日目は飯抜き、反省室で正座。ベットに寝かせてもらえなかった。

ディック「眠いよーイーグルお前のせいだぞ！」

アクス「思っ^ていてもだな。言^つちやいけ^{ない}・・・」

イーグル「しっ^{ぱい}、オッパイ、いっ^{ぱい}・・・」

コツキイ大佐「お前ら早朝マラソンをするぞー」

アクス（こいつ、根にもつてるぞ）

ディック（人間的に出来てない人だ）

イーグル「ブツレックファーストはコア・・・モゴモゴ」

ディックとアクスはイーグルの口を押さえた。

コツキイ大佐「何か言^つたか！？」

ディック「イエッサー何でもありません。マラソン開始しまーす」

朝からアクス達は早朝マラソンを始めるのであった。

哀しみのマグナム 第45話 兄の頼み

ミレーユの家にマーシャルが帰って来た。

ミレーユ「兄さん、お帰りなさい。いきなりの帰宅ね。休暇でももらったの？」

ハーン將軍「お前は、役たたたずの地球軍・・・モゴモゴ」
ミレーユはハーン將軍の口を押さえた。

ミレーユ「向こうで、？アインシュタインと遊んで来なさい。」

「フギヤアアア！フギヤアアア！」

ハーン將軍「待つのにゃー、逃げるにゃー」

ハーン將軍「なんという、振る舞いブツブツブツ、」
ハーン將軍は隣の部屋に行った。

マーシャル「軍を退役して来た。」

ミレーユ「えー。兄さん軍の高官になるのが夢だったじゃない。」

マーシャル「私は今から、オーストラリアにいくが、二度と戻って、これないかもしれない。」

ミレーユ（こんな、真剣な兄を見るのは、あの時以来だわ）

マーシャル「ここに大統領の書簡がある。中身は言えないが、重要なものだ、アクスと接触して、火星軍の総監に渡してもらいたい。」

マーシャル「火星軍の軍の高官の中に内通者がいる。直接渡すように伝えてくれ、アクスはオーストラリアにいる。会えるように空港内で、連絡要員を手配してある。」

ミレーユ「兄さん、これから何が起きるの？」

ミレーユは涙を流しながら聞いた。

マーシャル「この戦争を終わらす。私たち3人が力をあわせて。」

ミレーユ「この戦争は私たちの家から始まった……」

マーシャル（バーバラ、君の哀しみを受け止められるだろうか。）

マーシャルは単独、輸送機でオーストラリアへ。

ミレーユは飛行機でオーストラリアへ向かった。大統領の書状を持って。

マーシャル専用機 アーマドマグナム
機体名

【ホワイトナイト】

聖騎士をイメージして作られた

バランスの良いマグナム。

ゲイ・ボルグの槍はいかなるものも貫く
ジャステイス（裁き）の鉄槌を下す。

哀しみのマグナム 第46話 サソリの部隊

アクス達はコツキイ大佐ともに地球軍、サソリの部隊の掃討作戦に参加していた。

イーグル「みちゃダメです。見てはいけませーん」

デック（しゃべるなイーグル！）

アクス（なんてラブリー？なマシンなんだ！お笑いか、見ちゃダメだ）

コツキイ大佐「お前ら！オーストラリア初戦だが、サソリの部隊の説明をする！」

コツキイ大佐専用 アーマドマグナム
機体名

【カンガルーKO】
カンガルーをモチーフにしたマグナム機体
コークスクリューパンチとカエル飛びダイナマイトアッパーで
敵のマグナムを粉碎する。度重なる歴戦をくぐり抜けてきた名機

コツキイ大佐「ちゃんと聞いとるのか！」

アクス（コアラがカンガルーを操縦している姿ウケる）

ディック（考えちゃダメだ、考えちゃうダメだ！）

イーグル「コアラ大佐！」

コツキイ大佐「貴様ら、真面目に聞け！正座しろ！」

3体、ディックのマグナムはキャタピラーなので2体のマグナムは正座させられた。

コツキイ大佐「では、改めて説明をする。サソリの部隊だが、砂漠での戦いになる。

奴らは砂の中に隠れて攻撃をしかけてくる。尻尾の毒針は刺されると、解毒剤を渡したが

それを30秒いないに飲まないと死亡する。わかったか！」

ディック、イーグル、アクス

「はい！わかりました！」

哀しみのマグナムは第47話 砂漠の戦い

アクス達とコツキイ大佐はサソリ部隊掃討作戦、砂漠の戦いが開始された。

地球軍のアーマドコア

機体名【スコーピオン】

レーザーガンと尾っぽの毒針で攻撃

砂の中に隠れて攻撃する。装甲は硬い

地球兵士「カンガルー野郎また来たか！ぶっ壊せ！」

ビームガンが砂漠に大量に発射された。

するとコツキイ大佐のカンガルーは華麗なステップで交わし前進した。

コッキイ大佐「コークスクリューパンチ！」

コッキイ大佐が砂の上からコークスクリューパンチを放った。

地球兵士「うわあああ装甲がぶち破られたー」

ドカーン????????boon

アクス（見かけは可愛いが、やる事はえげつないの）

イーグル「さあ！上空から爆撃開始デース！」

イーグルのマグナム ブルーバード飛行形態が

上空からナパーム弾と電磁ショック弾を投下した！

バババババボーン??ボーン ??ボーン ??

ボーン?? ボーン?? ボーン??

地球兵士「機体が燃えて脱出します」

地球兵士「電気回路がやられました！

ディック「追尾ミサイル発射」

地球兵士「逃げられませーん。うわあああ」

ドカーン????????

コッキイ大佐「ダイナマイトアッパー」

コッキイ大佐のカンガルーマグナムがサソリのマグナムを
アッパーで上空に持ち上げた。

コッキイ大佐「コークスクリューパンチ」

落ちて来たサソリのマグナムをコークスクリューパンチで

ブチ抜いた。

ボーン???ドカーン?????

近距離型のアクスはほとんど活躍しないまま戦闘は終了した。

アクス（コアラ大佐つええー）

マーシャルは輸送機でシドニーについた。

（バーバラ、君の考えを無視してしまったのか、
だが、君の考えを変えてみせる。そして、
どんな事があっても私はこの戦争を終わらせる）

マーシャルは決意の後、専用機 ホワイトナイトに乗り込んだ。

哀しみのマグナム 第48話 それぞれの思い

ミレーユはアクスに大統領の書状を会って渡すために空路でシドニーの空港についた。

ミレーユ（兄は連絡要員が待っているって言うてたけど）

ミレーユは空港から荷物を持って外に出た。

ハーン将軍「あんなネズミみたいな席、よくみんな座るです」にや。

息が詰まりますにやー。

マロは生まれてから・・・モゴモゴ」

ミレーユはハーン将軍の口を押さえた。

ミレーユ（アクスにこの大統領からの書状を渡さないで）

女「ミレーユ様ですね。」

ミレーユ「はい。」（これが兄の言っていた連絡要員の方、女性だったのね。赤いドレス派手だわ）

女「車が用意しております。こちらへ」

ハーン将軍「マロはリムジンじゃないと嫌です」にや。」

女「特大のリムジンをご用意していますよ。」

ハーン将軍「やっとマトモな旅が出来ますにやーリムジン、リムジン？」

ミレーユ（何かおかしいわ、そんな目立った行動とるはずがないわ。）

女「さあこちらへ」

ミレーユ「兄の連絡員である証拠を見せてもらえますか！」

女「証拠はこれですよ！」

バーバラはハーン将軍を捕まえ後ろに回り込んだ。

ハーン将軍「ひいひいひい……モゴモゴ」

バーバラはハーン将軍の口を押さえナイフを首元に突き立てた。

バーバラ「おとなしく、ついてくるんだよ。ミレーユお嬢様」

ミレーユはバーバラとともにコンボイトラックでシャウラのアジトへ連れてかれるのであった。

哀しみのマグナム第49話 アジト

ミレーユはハーン將軍を人質にとられ、一緒にバーバラとシャウラのアジトへ連れてこられた。

ミレーユ「あなた達は火星軍の方なのですか？」

バーバラ「……………」

ミレーユ「兄とは、どんな関係が！」

バーバラ「……………」

ミレーユ「私が何をしに來たか知っているのですね」

バーバラ「うるさい女だね。ミレーユお嬢様。その書簡があると、こっちの商売上がったりなのさ。」

シャウラ「火星の坊やに、人質の件伝えたよ。新型マグナムを掃討して賞金儲けないとね。」

ミレーユ（地球軍の傭兵みたいね。坊やってアックスの事?!）

バーバラ「あんたは餌さあ。大きな獲物を釣るためには極上の餌がないとね。」

グリスリー「……………」

ハーン將軍「モゴモゴモゴ」

ハーン將軍は口に詰め物をされていた。

アクス達とバーバラ、シャウラ、グリズリーの戦いは間もなく始まるうとしていた。

哀しみのマグナム 第50話 エアーズロックの戦い1

マーシャル27歳 元軍人、戦争と恋人を止めるため退役

バーバラ30歳 賞金稼ぎ 別名 死の舞バーバラ

ミレーユ21歳 マーシャルの妹 国立看護大学生

アクス21歳 ミレーユとは幼じみ 第24陸軍部隊所属 中尉

ディック 22歳 アクスと同じ陸軍部隊に所属 親友 少尉

イーグル 21歳 アクスと同じ陸軍部隊に所属 いいライバル。

仲はよくない。少尉

エアーズロックは現地ではウルルと呼ばれ

オーストラリアのほぼ中央に位置し、世界で第二に大きな単一の岩石である。

バーバラ達は決戦の場をエアーズロックに指定してきた。

コッキイ大佐「情報によると相手のマグナムは3体いる。

傭兵、赤い毒針のシャウラ、破壊王 グリズリー

後一機は死の舞バーバラ」

アクス「……」（マーシャルもいるのかミレーユをなぜ人質に）

ディック（ヨーロッパで全く歯が立たなかった相手じゃん）

イーグル（足折られましたねー）

コツキイ大佐「民間人を人質につてアクスお前の彼女なのか！」

アクス「はい。そうです。」

コツキイ大佐「愛しているのか！」

アクス「愛しています。」

コツキイ大佐「愛のために命をかける、かつこいいなあお前は、地球軍の傭兵部隊を掃討できるいいチャンスでもある。しかし、お前から傭兵達に恨みかってるみたいだなあ。わざわざ

指名しての呼び出しだもんな。俺なんか全然相手にされなかった！くそおおおお！」

エアーズロックの上にグリズリーのマグナム サムソンボンバー

右にシャウラのマグナム レッドスコピオン

左にバーバラのマグナム レッドパッションダンサー

対するはアクスのマグナム レッドオーシャン

イーグルのマグナム ブルーバード

ディックのマグナム ミサイルアーミー

コツキイ大佐のマグナム カンガルーKO

コツキイ大佐「レッドスコピオンは俺がやる！後の2体はお前たち任せたぞ！」

哀しみのマグナム 第51話 エアーズロックの戦い2

エアーズロックの戦い2

シャウラ「あれ？新型アーマド3体で来いと伝えたのにコアラ男のカンガルूがついてきてるよ」

バーバラ「キャタピラーの奴をすぐに殺すわ」

シャウラ「コアラ男もいずれ消さないといけなかったから、ちょうどいいか。

カメラ設置OK」

グリズリー「さあヤルか」

グリズリーのマグナム サムソンボンバーは巨大な槍を束ねて肩に背負い助走をつけた！

グリズリー「うおりゃーああ」

無数の槍を空高く放り投げた！

バーバラ「死の舞、ダンスショーの始まりだよ！」

シャウラ「はっはっはあはは！賞金頂きだよ！」

バーバラのマグナム レッドパッションダンサーとシャウラのマグナム

レッドスコピオンが突撃を開始した。

ディック「槍を投げてきたよ。追撃ミサイル発射！」

ボーン

槍はアクス達めがけ迫ってきた。

コツキイ大佐「カエル飛びダイナマイトアッパー！」

コツキイ大佐のマグナム カンガルーKOがしゃがみ込み
上空高くアッパーをして槍を弾きとばした。

弾き飛ばした槍がディックのキャタピラーに突きさつた。？・・・

ディック「おい！コアラ大佐！僕のキャタピラー動かないよ！」

コツキイ大佐「コツキイ大佐だ！自分で何とかしろ！」

イーグル「ディックちゃん。死んでも怨まないでね」

アクス「ディックは動けないとすると俺達2機で相手2機相手か」

バーバラ「キャタピラー動けないみたいね。おバカな奴ら！」

バーバラのマグナムがアクスのマグナムにナイフで襲いかつた！

アクス「おりゃあ！」

アクスは大剣エクスカリバーで弾いた！

シャウラ「カンガルーちゃんカモーン」

シャウラのマグナムはおいでおいでと手招きした。

コツキイ大佐「舐めやがって。失神KOしてやる！」

哀しみのマグナム 第52話 エアーズロックの戦い3

エアーズロックの戦い3

シャウラのマグナム レッドスコピオンとコツキイ大佐のカンガ
ルークO

は対峙して、相手の出方をうかがっていた。

シャウラ「毒針でもくらいな」

シャウラのマグナム レッドスコピオンの口から毒針が出てきた。

コツキイ大佐「コークスクリューパーンチ」

コツキイ大佐のマグナムがパンチで毒針を弾き返した。

シャウラ「一応今まで生き残ってきただけはあるね。なら、これならどうだい！」

シャウラのマグナムは砂煙を上げ視界を遮ってきた。???????

コツキイ大佐「……………」

シャウラ（あたしの尻尾の毒液をたっぷり注ぎこんであげるよ）

シャウラのマグナムがコツキイ大佐のマグナムの背中を狙って毒針を射しこんできた！

その瞬間

コツキイ大佐のマグナムは上空に飛んだ！

コツキイ大佐「上空からのコークスキュリューパンチ！」

シャウラ「うわあああ」

????????

ドーーーーーン

シャウラのマグナムは左腕がもぎ取られた！

シャウラ「まだまだだねえ」

シャウラの尾っぽの毒針がコツキイ大佐のマグナムに
首筋に突き射さった！

ブスッ！

コツキイ大佐「うおおおろろ！早く解毒剤を飲まなければ。」

コツキイ大佐は解毒剤を飲んだ。

シャウラ「解毒剤は効かないよ！通常の3倍の毒薬だからねえ！も
つて10秒だね！」

コツキイ大佐「ダイナマイトブロー！？ダイナマイトブロー！？う
おおお」

コツキイ大佐のマグナムは左右のボディにパンチを連打した。

シャウラ「効かないよ、あたしのマグナムの装甲は特別さあ」

コツキイ大佐「ダイナマイトブロー！？ダイナマイトブロー！？は
あはあ」

シャウラ「効かないっていつてんだろ！5・4・3」

シャウラのマグナムからコツキイ大佐のマグナムに毒が注入され続けた。

コツキイ大佐「まだまだ。ダイナマイトブロー？ダイナマイトブロー……」

左右のボディブローは続けられた。

ボディブローした途端シャウラの装甲にヒビが入った。

シャウラ「2・1・0、終わったね。」

コツキイ大佐のカンガルK Oは、ついに動かなくなった。

シャウラ「あたしの硬い装甲にヒビを入れるだけでも対したもんだよ。」

毒針を抜いた瞬間だった。

コツキイ大佐「ダイナマイトアッパー」

シャウラのレッドスコピオンの装甲は粉々に碎け上空高々と放物線を描くように舞い上がった。

シャウラ「ば、ば、かな……」

ドカーン ???????

ボーン??????

シャウラのマグナムは地面に叩きつけられ爆発した。

コツキイ大佐はアッパーの動作のまま生き絶えた。

哀しみのマグナム 第53話 エアーズロックの戦い4

エアーズロックの戦い4

コッキイ大佐とシャウラがお互い相撃ちにより死亡。

残りは破壊王グリズリーと死の舞バーバラ

アクス、イーグル、ディクだがディックはキャタピラー破壊され動けない状態となっていた。

破壊王　グリズリーは妻のシャウラが殺され激怒していた。

グリズリー「シャウラー！許さねえお前ら！　許さねえ」

グリズリーのマグナム　サムソンボンバーがタックルをアクスに仕掛けてきた！

アクス「危ねえ！当たったらひとたまりもねなあ！」

グリズリー「うおおおおお！お前ら破壊する！」

グリズリーのマグナムが両手を広げ拳をぶん回してきた！

アクス「怒りで我を忘れていやがる！」

アクスは大剣で防ぐのがやっとだった。

そのころイーグルはバーバラの死の舞に
翻弄されていた。

バーバラ「そら！そら！そら！」

バーバラのマグナム　レッドパッションダンサーが

オリハルコンのナイフをイーグルのマグナム　ブルーバードに
切りつけていた。

イーグル「当然ないように避けるのが精いっぱい攻撃できませー

ン」

バーバラ「そろそろ鬼ごっこはお終いにさせてもらっよ！シャウナ姉さん

の敵は赤い血で清めさせてもらっ」

バーバラはナイフを上に向けると【カルメーン】フラメンコを踊り始めた。

イーグル「やばい予感がシマース」

バーバラ「死ね！」

バーバラがイーグルの脇ばらをナイフで刺そうと襲いかかって来た！

カキーン

マーシャルのマグナム ホワイトナイトのゲイボルグの槍が
バーバラのオリハルコンのナイフを弾いた！

マーシャル「バーバラもう止めるんだ！」

バーバラ「大佐！邪魔をする気なの！」

マーシャル「もう殺しあいを止めないか、同じ人類じゃないか、協力していけるはずだ」

バーバラ「あたしの復讐を邪魔する気なら、たとえ大佐であっても殺すわ」

マーシャル「どうしても止めない気なんだなあ」

イーグル「白い機体と赤い機体って仲間じゃなかったんデスカ？」

哀しみのマグナム 第54話 エアーズロックの戦い5

エアーズロックの戦い5

バーバラとマーシャルの戦いにより、イーグルのマグナム、ブルーバードはピンチを切り抜けた。一方デッイクはキャタピラーを槍で破壊されうごけなくなっていた。

怒り狂ってるグリズリの攻撃にアクスは防戦一方だった。

グリズリー「お前ら！全員ぶっ壊す。破壊する！」？

グリズリーのマグナム サムソンボンバーはアクスを捕まえようと腕を伸ばしてきた！

アクス「危ねえよ！おりゃあ！」

アクスはエクスカリバーで腕を弾いた。グリズリーのマグナムは隣にあった岩を破壊した。

アクス「イーグル俺と合体できるか？」

イーグル「よくワカリマセンが赤い機体と白い機体が仲間割れ、ワタシは自由になりました。」

アクス「デッイク、ミサイル大丈夫か？」

ディック「動けないけど、ミサイルなら撃てるよ！」

グリズリー「お前ら許さない、絶対許さない！」??

グリズリーのマグナムが両手を広げ突進してきた。

アクス「イーグル合体するぞ！」

イーグルのマグナムの飛行形態に背中にアクスのマグナムのレッドオーシャンが乗かった。

間一髪、グリズリーのマグナムの突進を交わした。?????

アクス「メテオストライクとアルティメットの連続攻撃を仕掛ける」

アクス「プログラム　メテオストライク、発動！」

戦術名【メテオ（流星）ストライク】

ディックの機体がミサイル全弾発車

イーグルとアクスがミサイルと一緒に突撃

ビームソードで突き刺す

ディック「ミサイル全弾発射！」

ディックのマグナム、ミサイルアーミーからミサイルが全弾発射された。

グリズリーのマグナムにミサイルの雨が降り注いだ！

グリズリー「うおおおおおお」?

グリズリーのマグナムは腕をクロスしてミサイルを防いだ！

ババババババ

ドカーン　?ドカーン?　ドカーン?　ドカーン　?ドカーン?

ドカーン？
ボーン

アクス、イーグル

「メテオストライク！」

アクスとイーグルのマグナムはビームソードをクロスして、
グリズリーのマグナム、サムソンボンバーの背中に突き刺した。

グリズリー「ぐおおおおお、まだまだ！お前らぶっ壊す！」

グリズリーのマグナムがイーグルのマグナムを捕まえようと手を伸ばした瞬間、

アクスのマグナム、レッドオーシャンが右腕の巨大なリボルバー
マグナム砲を

グリズリーのマグナム、サムソンボンバーに構えた。

アクス「プログラム アルティメット、発動！」

戦術名【アルティメット】

イーグルの飛行タイプにディックの機体の上半身が合体
上空からミサイルを乱射しながら特攻、後ろから追尾した
アクスの機体がマグナム弾を8連射
相手の機体を破壊する。

哀しみのマグナム 第55話 エアーズロックの戦い6

エアーズロックの戦い6

バーバラとマーシャルが戦っている間アクス達はグリズリーのマグ
ナム サムソンボンバーにメテオストライクを仕掛けそのあとにア

ルティメットを打ち込もうとアクスは巨大なリボルバーマグナム砲を構えた。

アクス「1発目??2発目??3発目??4発目??」

グリズリーのマグナム サムソンボンバーは弾を受けるたびに変形していった。

グリズリー「シャーウーラー子供達すまない!!」

グリズリーは大泣きした。

アクス「5発目??6発目??7発目??8発目??」

アルティメット!消える哀しみと共に!」

アクスは弾発射の衝撃により100メートルほど吹っ飛んだ!

どつどつどつどつどつどおっおどどおお

ポー~~~~~ん

グリズリーのマグナムは消滅した。

マーシャル専用機 ホワイトナイト

バーバラ専用機 レッドパッションダンサー

バーバラ「はっはっはっはっ」

バーバラのマグナム レッドパッションダンサーは
全ての攻撃をマーシャルに見破られ憔悴していた。

マーシャル「もう、止めないかバーバラ。みんな死んでしまった」

バーバラ「大佐!あたしにも傭兵としての意地があるんだよ!」

マーシャル「どうしても、戦うというのか……」

バーバラ「うわあああ」

バーバラのマグナムがナイフを逆さにもち

マーシャルのマグナムに突っ込んで来た！

マーシャルはゲイボルグの槍を垂直に立てた！

マーシャル「ゲイボルグ ジャステイス！」（裁き）

マーシャルのゲイボルグの槍が30の束となって破裂した！

バーバラ「うつ……踊りもここまで終宴のようだね」

バーバラは無数に突かれた。

バーバラ「シャウラの子供達、待っているんだ。面倒を……」

マーシャル「わかった。すまないバーバラ……」

ドカーン????????

ポーン????????

バーバラの機体は爆発炎上した。

マーシャルはマグナムから降りて、アクスに指示をした。

マーシャル「アジトにミレーユがいるはずだ。アクス迎えにいつてやれ。」

場所は山奥にある。昔バーバラが教えてくれた。」

アクス達は山奥のシャウラの家にいたミレーユを救いだした。

シャウラの子供たちは事情を話し、修道院に預けられた。
そして大統領の書簡を手に入れた。

戻ってみるとマーシャルとバーバラの遺体は消えていた。

アクス達は火星に向かう為に宇宙へと出発する。

哀しみのマグナム 第56話 ラストデート

ディックマグナム ミサイルアーミーのキャタピラー修理。アクスとイーグルのマグナムの機体整備の為、1週間ほど、オーストラリア滞在する事となった。

アクス達は、オーストラリアの戦いの功績が認められ、アクスは大尉、ディックとイーグルは中尉に進級した。

ミレュー「明日は私の誕生日よ。」

アクス「まさか、オーストラリアで誕生日迎えるなんてな。」

ミレュー「誘拐されたり・・・色々な事がいつぱんに起こりすぎて誕生日が明日だなんて、さっきまで忘れてた」

アクス「明日出かけよう！次はいつ会えるかわからない」

早朝、

アクスはミレューと軍のジープで荒野を走り出した。
??????

ミレュー「見て、綺麗エアーズロック」？

エアーズロックは朝日で照らし出されていた。

アクス「綺麗だ」（3日前まで戦場だったんだな）

オーストラリアの荒野を走り続けた。

ミレーユは帽子が飛ばないように、片手で頭をおさえていた。

アクスはコアラが飼育されているセンターへ車で向かった。

そして、ミレーユはコアラを抱っこした。

ミレーユ「爪が痛い、ごわごわしてるわ。早く写真を撮って！アクス！」

カッシャ？

アクス（コアラ大佐・・・？）

アクスはお土産売り場で、あるものを見つけ購入した。

その後、海岸線沿いにジープを走り、海が見渡せる眺めの良いレストランへ入った。

ミレーユ「この海老美味しいわね。あれ、どうしたのアクス真剣な顔して」

アクス「……………」

ミレーユ（色んな事があったもんね）

ミレーユ「……………」

アクス「この・・・戦争が終わったら、結婚して欲しい」

ミレーユ「……………?!」

アクス「い、嫌なのかい」

ミレーユは泣き出した。

ミレーユ「違うの、嬉しくて、嬉しくて泣いてるのよアクス」

アクス「今は、時間がないからこんな物しか渡せないけど、戦争が終わったら、ちゃんとした本物買うから」

アクスはコアラセンターで買った、おもちゃの指輪をミレーユの指にはめた。？

ミレーユ「ありがとうアクス、わたし・・・本物なんかいらない、ただ、生きて、生きて帰ってきてアクス、それだけは約束よ・・・」

アクスとミレーユは沈みゆく海岸の夕日を背に抱きしめ合いキスをした。

哀しみのマグナム 第57話 テイクオフ

アクス達は、宇宙へ行く為、中国のロケット発射台へ輸送機で向かうこととなった。

ミレーユはアメリカへ戻る為、空港まで見送りにやってきた。

シドニー空港内

アクス「このーガキが將軍とは」

ハーン將軍「女！土産売り場はどこだにやー案内いたせ！」

女「迷子センターはあつちよ。ぼくちゃん」

ハーン將軍「マロは迷子ではないデスにやー土産を買いたいですにやー聞いているのですかにやー・・・」

ディック「いいなあアクスはあんな可愛い子が幼馴染しかも！彼女でプロポーズー

までしちゃったんでしょ。ぼくなんて・・・ぼくなんて・・・誰も・・・？」

イーグルはミレーユに話しかけていた。

イーグル「君のためなら僕は死ねる。スカイラブデートでもして・・・」

ミレーユ「みんなで記念写真撮りましょう、アクスこっち来て」

イーグル「俺の愛のささやきが効かないなんてフツ？」

ディックとイーグルとアクスとミレーユとハーン將軍は記念撮影をした。

ミレーユ「皆さん、すごく楽しかったわー。戦争が終わったら遊びに来てねー！」

ミレーユ「アクス、愛してるわー」？

ミレーユは手をふりながら空港内の出発口へとハーン將軍と向かった。

イーグル「しかし、アクスちゃんはミレーユちゃんがあんなに美すぎるのに

あげたものが、おもちゃの指輪とおもちゃの貝殻ブレスレットとわ
わ

アクス「今回は時間がなかったんだよ。うるせーな」

ディック「僕たちもそろそろ、行かないと」

イーグル「また、中国ですかあ。？違う国に行きたかったデース。」

アスク達はマグナムの機体とともに軍の輸送機に乗り込むのであつ
た。

月の戦い編

哀しみのマグナム 第58話 再会

火星軍 宇宙基地

火星軍の軍の高官と闇の武器商人は、大統領の書簡がアクセスが持っている情報をつかんでいた。今後の対策について話していた。

軍高官「あの書簡を何とか処分しなくては」

武器商人「我々も協力させて頂きます」

軍高官「ここまで、地球軍を占領して、後もう一息で息の根を止められるのだ。停戦などさせてなるものかよ」

武器商人「あの書簡をもってる。新型アーマドマグナムを破壊してしまえばいいですよ。」

軍高官「しかし、中々、歴戦をくぐり抜けてきた戦士達だ。金でうごくと思えない。」

武器商人「そんな時は金で動くものの力を借りれば良いのです。」

軍高官「地獄の傭兵チーム アサシングルドか！」

武器商人「どんな依頼も必ず成功させてきたプロフェッショナル暗殺者達です。少々値段はありますが」

軍高官「この際、仕方あるまい。お前との横流し金や架空武器発注の横領金を使うか」

武器商人「では早速、依頼させていただきます。」

軍高官「戦争をここで終わらすわけには、いかない。戦争は続けるべきなのだ」

一方、北京空港では、アクス達をドミノ曹長が迎えにきていた。

アクス「おっさん、迎えにきてくれたのか」

ドミノ曹長「がっつははは！大切な書簡を持っている使者なんだから」

イーグル「極秘任務何ですけど」

ドミノ曹長「一部の軍高官では、もう知れ渡っておるわ」

アクス（これから、いろいろと妨害がありそうだな。）

ドミノ曹長「ロケット発射基地まで、トラクターで運んでいくから用意しておけ！」

ディック「この海賊みたいなマグナムは？」

ドミノ曹長「やっと俺専用マグナムを作ってくれたんだよ！かつこいいだろ！」

アクス、イーグル、ディック

（海賊って悪いやつじゃないの？）

ドミノ曹長専用機 アーマドマグナム
機体名

ドン パイレーツ

背中の大砲と右腕の斧 左腕のかぎ爪で
敵を破壊するマグナム。

後方支援タイプ、機動性は悪い

哀しみのマグナム 第59話 暗殺依頼
地獄の傭兵チーム アサシングルド

ポール「闇の武器商人から暗殺の依頼だ。受けたいもの」

ラモン「やるか」

レイラ「あたしも稼がないと」

ハング「オラもやるだ」

服部「せっしやも」

5人が名乗りをあげた。

ポール「標的は3機体のマグナム、火星軍より詳細なデータが送られてきている」

アクス専用 アーマドマグナム
機体名

【レッドオーシャン（完全版）】

バランスのとれた機動型、アーマドマグナム
イーグルの飛行タイプに乗って空を飛ぶことが可能！
右腕の巨大ナリボルバーで相手を破壊する。

（追加武装 エクスカリバー（巨大な剣）

ポール「このマグナムだが近距離タイプなので、遠くの敵は攻撃できない。」

ラモン「俺のコマンドスナイパーで狙い撃ちできるな。」

イーグル専用 アーマドマグナム

機体名

【ブルーバード（完全版）】

飛行タイプに変形可能！上空からの支援を
目的に作られたマグナム機体。

機動性は高いが敵からの攻撃には弱い

（追加武装 ナパーム弾 追尾ミサイル 電磁ショック弾）

ポール「このマグナムだが装甲が薄い。」

ハング「オラのミノタウルスで破壊できるだ」

ディック専用 アーマドマグナム

機体名

【ミサイルアーミー（完全型）】

背中から大量のミサイルを発射することができる。

キャタピラータイプのマグナム機体。

機動性は悪いが後方支援を目的に作られた。

（追加武装 追尾型ミサイル スパイダーネット ナパーム弾）

ポール「このマグナムだが、動きは遅い」

レイラ「わたしのコールガールでキスバックドロップいちころね」

服部「拙者は後方の支援に回るでござる」

ポール「ようし！大体 作戦は決まったな。 5機体のマグナムで3機体をしとめる」

ポール「では作戦内容だが・・・」

アサシギルドの傭兵部隊の作戦会議は続いた。

哀しみのマグナム 第60話 衛星発射センター

マーシャル27歳 元軍人、現在 行方不明

ミレーユ22歳 マーシャルの妹 国立看護大学生

アクス22歳 ミレーユとは幼じみ 第24陸軍部隊所属 大尉

ディック 22歳 アクスと同じ陸軍部隊に所属 親友 中尉

イーグル 22歳 アクスと同じ陸軍部隊に所属 いいライバル。

仲はよくない。中尉

アクス達は火星の総監に大統領からの書状を届けるため、中国にやってきた。

地球から3体のマグナムを打ち上げるため、
ドミノ曹長とともに、酒泉衛星発射センターヘトラクターで向かっていた。?????

アクス「そーいえば、ドミノのおっさん、家族はいるの？」

ドミノ曹長「娘が3人おるわ。こないだ休暇であつてきたが、大きくなつていた。子供は勝手に育つな」

ディック「写真はあるんですか」

ドミノ曹長「運転席のハンドルの横に貼つてあるわ。いつも一緒だよ」

イーグル「おーキュートガール、お父様会わせて下さい」

ドミノ曹長「会わせるわけないだろが！軍人なんてもつてのほかだ！」

アクス「やっぱり、軍人は親に嫌われるんだろうなあ」

ドミノ曹長「死んでしまえば、お終いだからな。階級が特進したところで」

アクス「……………」

ディック「……………」

イーグル「私は生き残つて、このキュートガールに会いに行きまーす」

ドミノ曹長「会わせないっていつてるだろうが馬鹿どもが！がはははは」

ドミノ曹長とアクス達は山路を走り続けるのであった。

マーシャルは大やけどで瀕死状態のバーバラを軍事病院へ運んでい

た。

マーシャル「助かる見込みはありますか？先生」

先生「体の半分は焼けてしまっているので、移植手術しても元には戻らない。」

マーシャル「お金なら、いくらでも出す。何とか・・・何とか・・・」

先生「やはり、体の半分は機械化するしか方法はありませんな。」

マーシャル「全責任は私が負います。お願いします！」

24時間にも及ぶ大手術が開始された。

哀しみのマグナム 第61話 目覚め

軍事病院 バーバラは体の半分以上を機械化する手術を受け10日間が経とうとしていた。

バーバラ（ここは、天国かい、地獄かい？まああたしは、多くの人を殺ろし、手に掛けてきたんだ天国にいけるわけないね。）

バーバラ（声が聞こえる。誰かがあたしを呼んでいるね。）

マーシャル「バーバラの手が動いた！バーバラ！バーバラ！」

バーバラの目が静かにひらいた？

バーバラ「た・・・大佐！」

マーシャル「バーバラ気がついたか！」

バーバラ「ここは、地獄じゃないみたいだね。」

マーシャルは今までの手術の事、体の半分は機械化、子供は産めない事など話した。

バーバラ「今まで、好き勝手やってきた。罰があつたんだね。」

マーシャル「すまない。バーバラ君をこんな身体にして、しまつて。」

バーバラ「戦いを止められたのに、止めなかったあたしもわるいのさあ。」

大佐のせいじゃないよ。」

マーシャル「……………」

バーバラ「せつかく、生き返ってきたんだ。何かあたしにもできる事があるはずだよ。」

マーシャル「リハビリを開始しないと。」

バーバラとマーシャルは病院内でのリハビリを開始した。

戦術名 【ダンシングヒーロー】

バーバラの機体が相手の機体を踊るように回り
敵を翻弄、集中したマーシャルがゲイボルグの無数の付きと
バーバラが上空からナイフを突き立てる

バーバラ専用機 アーマドマグナム
機体名

レッドパッションダンサー（改良型）？

真紅のシャープなデザイン機動性を重視したマグナム
オリハルコンのナイフで相手の急所を
一撃で葬り去る。近距離タイプ

別名 賞金稼ぎ 死の舞バーバラ

（追加武装 バラの形をした機雷）

哀しみのマグナム 第62話 裏切り

マーシャル27歳 元軍人、軍事病院にてバーバラの治療に付き添う
バーバラ30歳 体の半分を機械化した 別名 死の舞バーバラ
ミレーユ22歳 マーシャルの妹 国立看護大学生

アクス22歳 ミレーユとは幼じみ 第24陸軍部隊所属 大尉
ディック 22歳 アクスと同じ陸軍部隊に所属 親友 中尉
イーグル 22歳 アクスと同じ陸軍部隊に所属 いいライバル。
仲はよくない。中尉

アクス達は山路を超えロケット発射場までやってきた。
ロケットに固定されたアクス達の新型マグナム 3機体に呂布大將
がやってきた。

呂布「そのロケット発射中止だ！」

ドミノ曹長「そんな命令は受けてないぞ！」

呂布「大統領の書状、高い懸賞がかかってるんだよ！」

ドミノ曹長「貴様！金のために裏切るといつのか！」

呂布「一度裏切りのも、二度裏切りのも一緒だ！弱いものは滅び！強いものが生き残る！」

呂布専用 アーマドマグナム

機体名 【阿修羅】

背中から六本の腕がおのおの武器を持ち敵を一気に粉碎する。近距離型マグナム

呂布のマグナム、阿修羅が山の上から襲いかかってきた！

アクス「おっさん、発射中止だ！解除してくれ！」

ドミノ曹長「……………」

アクス「聞いているのか！おっさん！相手は呂布の大將だ！勝てるわけないだろ！」

ドミノ曹長「男はなあ。負けると分かっている、戦わなきゃいけない時がある！」

男の生きざまを見ておけ！」

ディック「カウントダウンに入ったよアクス」

アクス「おっさん、解除してくれ！おっさん」

イーグル（10・9・8・7）

ドミノ曹長「馬鹿ども、必ず任務を遂行しろ！」

呂布のマグナムがドミノ軍曹のマグナムにタックルしてきた！

呂布「どけっ！雑魚が！」

ドミノ軍曹のマグナム ドン パイレーツがふつとばされながら左腕の

かぎ爪を発射した。かぎ爪にはチェーンがついていた！

呂布「うぬっ！」

呂布の右足にかぎ爪チェーンが巻きついた。

∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞

ドミノ軍曹「おいおい！簡単にここは通さないぜ！」

ドミノ軍曹のマグナムは倒れながら左腕のチェーンを右手で強く引っ張りたくり寄せた。

ドミノ曹長専用機 アーマドマグナム
機体名

ドン パイレーツ

背中の大砲と右腕の斧 左腕のかぎ爪で
敵を破壊するマグナム。

後方支援タイプ、機動性は悪い

哀しみのマグナム 第63話 宇宙へ

アクス達はロケットに固定され間もなく宇宙へ発射されようとして

いた。

そこへ呂布大将のマグナム 阿修羅がアクス達を破壊しにやって来た。

ドミノ軍曹はロケットを発射させるためマグナム ドン パイレーツで応戦した。

アクス「おっさん、やるなあ！つてもういいから逃げろ！」

ディック「なんまいだぶ、なんまいだぶ」

イーグル「6・5・4・3」

呂布「貴様ー邪魔をする気かぁ！」

ドミノ軍曹「お前を止めるぐらいはできるぞ！」

呂布「ゆるさん！弱者は地面にはいつくばれば、いいのだ！」

呂布のマグナムが上空へ飛んだ！

呂布「阿修羅8連刀 切り！！！！！」

呂布のマグナム 阿修羅が8本の腕で上空から切りつけてきた！

ドミノ軍曹「来たか！」

ドミノ軍曹は腕を天高く上げた。

呂布「しねーーーー！！！！！」

呂布のマグナム 阿修羅が頭上から刀を振り下ろした。

ドミノ軍曹「うおおおおおおお！！！！！」

アクス「おっさーん！」

イーグル「2・1・0」

ロケットは煙を上げ発射を開始した。

それとともに

煙で呂布のマグナムとドミノ軍曹のマグナムが煙とともに見えなくなった。

????????????????????
????????????????????
????????????????????

「呂布「な・なに・・・」

呂布のマグナム 阿修羅は動きが止まった。

ドミノ軍曹「うっう・・・やはりな。8本の刀全ては止められなくても4本ぐらいは防げと思ったわ」

ドミノ軍曹のマグナムは腕を切り裂かれていた。4本の刀は体にめり込んでいた。

ドミノ軍曹「わしを舐めて切りつけてきたのが運のつきよ！」

ドミノ軍曹のマグナムはドン パイレーツは呂布のマグナム 阿修羅を岩場に叩きつけた！

呂布「うおおおお」???

ドミノ軍曹「くらえ！」

ドミノ軍曹の肩の大筒の大砲からメガビーム砲が発射された！

呂布「無敵の呂布大将が、あああああ」

ドカーン?????????
ポーン?????????

呂布大将のマグナムの顔が吹っ飛んだ！
ロケットは空高く飛んで行った。

ドミノ軍曹「娘たちよ！軍人なんとかと、結婚しちゃ駄目だ……」

ドミノ軍曹のマグナム ドン パイレーツは動かなくなった。
操縦席に貼ってあった、3人の娘の写真が血によって剥がれ落ちた。

アクス達は月面都市へ向かって飛んで行った。
ふかい哀しみと共に……

哀しみのマグナム 第64話 迎え

アクス達は再び、月面都市、ムーンライトへやってきた。
ここで、軍艦に載せてもらい火星に行く約束となっていた。

ディック「あれが軍の宇宙軍艦だね」

イーグル「だんだん近づいてきました。」

アクス「?!何か変だぞ」
宇宙軍艦は蛇行運転を始めた。

ディック「火柱が上がったよ!どうなってるの?」

宇宙戦艦内

艦長「この月面都市での戦闘は非武装地域により禁止されている！」

服部「知らんな！」

服部のマグナム NINJAが手裏剣型の爆弾をなげつけた。？

火星兵士「攻撃してきた！、うわぁー」

艦長「貴様ら地球軍のものなのか？違っていたら何のために攻撃してくる！」

ハング「金の為だすよ！」？

ハングのマグナム ミノタウロスの角で司令室を破壊した！

艦長「馬鹿な！かなりの装甲を誇る我が軍艦が！」

宇宙戦艦はアクス達目掛け突っ込んできた！

アクス「やばいぞ！逃げろ・・・」

アクスは急いで後退し全力疾走した。

イーグル「ディックちゃん捕まってくださいーいね」

イーグルのマグナムは飛行形態となり

ディックのマグナムを腕ごとひっぱた。

ディック「何が？何だかわからないよー？」

あたり一面火の海とかした。

ポール「僕たちのプレゼント気にいつてくれたかな??」?

ムーンライトの戦いは間もなく始まろうとしていた。

服部専用機 アーマドマグナム

機体名【NINJA】

忍者をイメージした機体。

手裏剣やクナイの爆弾

分身の移動攻撃を繰り返す。機動性重視

ハング専用機 アーマドマグナム

機体名【ミノタウロス】

地獄の怪物、ミノタウロスをイメージした機体

2つの鉄球と2本の角であらゆるものを破壊する

パワー重視のマグナム

ポール専用機 機獣マグナム

機体名【エアールフ】

狼の形をした機械獣のマグナム

素早い動きで敵を翻弄

爪と牙で急所を貫く。

哀しみのマグナム、第65話 ムーンライトの戦い1

月面都市ムーンライトから宇宙戦艦に乗って火星に行く予定だった
アクス達に
地獄の傭兵部隊、アサシニングルドが戦艦を襲撃、辺り一面火の海と
かした。

アクス「お前たち何者だ！地球軍のものか！」

レイラ「地球軍とか火星軍とか、どうでもいいものさあ」

レイラ専用機 アーマドマグナム

機体名「コールガール」

セクシーな衣装を身にまとった

マグナム、華麗な動きで体術を決める

女子プロレスラー

ディック「噂の地獄の傭兵チーム、アサシニングルドじゃないか。や
ばいよアクス、こいつらプロの殺し屋だよ！」

イーグル「セクシー好みDAYす！」

アクス「馬鹿かあお前は、殺されるぞ！」

ラモン「よそ見しちゃダメだぜ！」

ラモンのマグナム コマンドスナイパーが
アクスをライフル銃で撃ち抜いた！

ラモン専用機 アーマドマグナム

機体名「コマンドスナイパー」

軍のスナイパーをイメージマグナム

暗視スコープ 防弾の装甲服を着ている。

遠距離タイプ

アクス「うわっあああ」

アクスのマグナムは銃弾に打たれ吹っ飛んだ！

それが合図のようにレイラのマグナム

コールガールがディックのミサイルアーミーに襲いかかった！

ディック「うわああくるなあ！」

ディックは後退しながらマシンガンを書写したが、ことごとく交わされた。

レイラ「天国にイかせてあげる？」

レイラのマグナムは素早くディックのマグナムの後ろに回り腕をクロスに交差させた。

ディック「助けてー誰かー」

ディックは泣き叫んだ！

レイラ「チュッ？」

レイラのマグナムが後ろからKissをすると

ディックのマグナムを豪快に持ち上げ

後ろの方向に仰け反った！

レイラ「Kiss抱きしめバックドロップ!?」

どーん

地面に叩きつけられたディックのマグナム
ディックは気絶した。

哀しみのマグナム 第66話 ムーンライトの戦い2

月面都市ムーンライトから宇宙戦艦に乗って火星に行く予定だった
アクス達に

地獄の傭兵部隊、アサシニングルドが戦艦を襲撃、辺り一面火の海と
かした。

レイラの攻撃、K i s s抱きしめバックドロップによりディックの
マグナムは

地面逆さに突き刺さり、ディックは気絶した。

イーグル「ディックちゃん！生きてますかー！」

ポール「人の心配より、自分の心配した方がいいぜ！ハング！合体
技するぞ！」

ハング「吉いく像！だす」

ハングのマグナム ミノタウロスがポールのマグナム

エアールフの足を掴みジャイアントスイングして回転し始めた。

イーグル「何かヤバそうな気がしまーす」

アクス「イーグル助けに行くぞ！」

服部「それ！」

服部のマグナムはN I N J Aが手裏剣爆弾をアクスに投げつけた！

アクスは防御した。

アクス「うわっああ」

服部「お主は後でゆっくり料理してやる。」

ポール「行くぞ！」

ハング「うおりやあああああ砲丸投げクラッシュ！」

ハングのマグナムの手から離された！ポールのマグナム

エアールフは青い閃光となって、イーグルに向かってきた！

イーグル「飛行形体になって逃げない！」

ポール「遅い！エアークラッシュャー！！！！」？

ドカーーーーーーん

イーグル「ダメダメダメダメージ！！！」

イーグルの機体、ブルーバードは吹っ飛ばされ、動かなくなった。

アクス「みんな！やられたか！くっそお」

アクスのマグナムのレッドオーシャンに地獄の傭兵チーム

がトドメを刺そうとしていた。

哀しみのマグナム 第67話 ムーンライトの戦い3

月面都市ムーンライトから宇宙戦艦に乗って火星に行く予定だった

アクス達に

地獄の傭兵部隊、アサシニングルドが戦艦を襲撃、辺り一面火の海と
かした。

ディックとイーグルは地獄の傭兵部隊の攻撃により気絶。
アクスは単身、5機体を相手にしなければならなくなった。

ポール（火星軍からのデータ通りだったな。後はあの赤い機体に遠距離からの攻撃でお終いだな。）

レイラ「赤い機体はあたしが貰うよ!」
レイラのマグナム、コールガールが単身アクスに向かって襲いかかってきた。

ポール「待つて命令を聞かないか!」

レイラ「あたしは病気の子供の為稼がなきゃいけないんだよ!」

アクス「くっそお!来るか!」

アクスが右腕のリボルバー、マグナム砲をレイラに構えた!

レイラ「そんなデカイ球当たらないよ!」

レイラのコールガールが上空へ飛んだ瞬間だった!

ダーーーーーン??????????

ラモン「抜けがけは、よくないぜ!」

ラモンのマグナム、コマンドスナイパーがレイラのマグナムコールガールの背中を撃ち抜いた。

レイラ「そ・そ・そんな・・・」

ラモン「稼ぎたいのは俺も一緒だぜ!

レイラのマグナム、コールガールは弾反動で吹っ飛び倒れた！

ポール「次、俺の言う事聞かずに、勝ってなまねしたら、俺が殺す！」

ラモン「……………」

服部「……………」

ハング「……………」

アクス（仲間割れか?!）

哀しみのマグナム、第68話　ムーンライトの戦い4

月面都市ムーンライトから宇宙戦艦に乗って火星に行く予定だったアクス達に

地獄の傭兵部隊、アサシニングルドが戦艦を襲撃、辺り一面火の海と化した。

ディックとイーグルは地獄の傭兵部隊により気絶。

アクスは単身、5機体を相手しなければならなかったが

仲間割れにより、レイラが死亡、4機体となった。

ポールのマグナム、エアールフは雄叫びを上げた。

ポール「赤い機体は遠距離攻撃ができない。ジワジワ遠距離から攻撃して

弱ったところで、ハングと俺がトドメを刺す！いいな！」

ラモン「了解！」　マグナム、コマンドスナイパー

服部「了解でござる」　マグナム、NINJA

ハング「早くバラバラに破壊したいだす！」　マグナム、ミノタウロス

イーグルは気絶から目覚めた。

イーグル（ありゃアクスちゃん大ピンチじゃない？　ディックちゃんは逆さまに突き刺さって

起こしてあげないと動けませーんね）

服部「それ！　それ！　ござーる。ござーるよ。」

服部のマグナム、NINJAが手裏剣爆弾を連続して、
アクスのマグナムに投げつけた！

ドカーン　ドカーン　ドカーン

ポボポボポボ！

アクス「うわあああ」

（ここからでは攻撃できない！　奴ら俺たちの弱点を知りつくしている。火星軍に雇われているな！）

ラモン（ちまちま攻撃何かしないで、このライフル銃で一撃で仕留めてやるよ！

殺すのも美しく殺さないと！）

ラモンのマグナム、コマンドスナイパーがスコープからアクスを仕留めてようと

ライフル銃を構えて、チャンスを待っていた。

哀しみのマグナム 第69話 ムーンライトの戦い5

月面都市ムーンライトから宇宙戦艦に乗って火星に行く予定だったアクス達に

地獄の傭兵部隊、アサシニングルドが戦艦を襲撃、辺り一面火の海と化した。

ディックとイーグルは傭兵部隊より気絶したがイーグルは回復した。アクスは遠距離から攻撃を受け、残り4機体をどう倒すか考えていた。

アクス（チャンスはあるはずだととりあえず、忍者とスナイパーをどうにかしないと）

ラモンのマグナム、コマンドスナイパーは一撃で仕留めてようとアクスのマグナム、レッドオーシャンにライフル銃を待機していた。

ラモン（爆発の煙で見えにくいじゃねえか、馬鹿忍者め、よしよし煙がはれてきた。

次の瞬間だな）

ラモンのマグナムがライフル銃の引き金を引こうとした瞬間、ラモンのマグナムの背中に、

マーシャルのマグナム ホワイトナイトのゲイボルグの槍が突き刺さった！

マーシャル専用機 アーマドマグナム
機体名

【ホワイトナイト】

聖騎士をイメージして作られた
バランスの良いマグナム。

ゲイボルグの槍はいかなるものも貫く

ジャスティス（裁き）の鉄槌を下す。

ズボッ！

ラモン「うぎゃあああああ、痛てえよー」

槍が刺さりジタバタするラモンマグナムに赤い機体がオリハルコンナイフで

首をかつきた！

ラモン「うつ！」

バーバラ「悪党は同じ死に方で死ぬもんだねえ」

バーバラのマグナム、レッドパッションダンサーはラモンのマグナムに

止めを刺した。

アクス「マーシャルとバーバラ！バーバラ生きていたのか！」

マーシャル「これからは同じ方向に向かい一緒に戦う事となった。」

バーバラ「賞金稼ぎ 死の舞バーバラ 再び復活だよ。」

ポール「なんだ、こいつら！仲間なのか！」

ポールのマグナム、エアールフは雄叫びを上げた。？

ポール「服部、一緒に赤、白の機体に攻撃を仕掛ける。ハングはレツドオーシャンをヤレ！」

ハング「まったダス！やっとな番がきただす。」？

ハングのマグナム、ミノタウロスは鉄球を握りしめた。

イーグル「ディックちゃん、起き上がってクダサーイな」

イーグルは混乱乗じてディックの機体を逆さまにから正常に戻した。

ディック「あれ?!ここは何処?私はディック?」

イーグル「ディックちゃん、真面目に働いてクダサーイな。」

哀しみのマグナム 第70話 ムーンライトの戦い6

マーシャル27歳 元軍人、アクスと共に戦う事を誓う

バーバラ30歳 体の半分を機械化した 別名 死の舞バーバラ

ミレュー22歳 マーシャルの妹 国立看護大学生

アクス 22歳 ミレューとは幼じみ 第24陸軍部隊所属 大尉

ディック 22歳 アクスと同じ陸軍部隊に所属 親友 中尉

イーグル 22歳 アクスと同じ陸軍部隊に所属 いいライバル。

仲はよくない。中尉

月面都市ムーンライトから宇宙戦艦に乗って火星に行く予定だった
アクス達に

地獄の傭兵部隊、アサシンギルドが戦艦を襲撃、辺り一面火の海と
かした。

ディックとイーグルは気絶からようやく回復。

ピンチだったアクスのもとにマーシャルとバーバラが駆けつけた。

アクス「ディック、イーグル休憩時間は終わりだ!」

ディック「ごめんよアクス」

イーグル「生きててラッキイ池田」

ハングのマグナム、ミノタウロスは鉄球を振り回し？
前進して来た。

ハング（3機体まとめて破壊してやるだす）

アクス「デルタアタック、メテオストライクの連続攻撃
を仕掛ける！」

アクス「プログラム、デルタアタック、発動！」

イーグル「トライアングルフォーメーションね」

戦術名【デルタアタック】

3列 縦に並んだ機体が3方向に分裂、三角形の
トライアングルになり、敵を集中放火

ハング「こいつら！ちょこまかと」

ハングのマグナムは3機体に見失った。

アクス「デルタアタック！」

アクス、ディック、イーグルの機体はミノタウルスのマグナムを
三角形に囲み、銃を乱射した！
????????????

ハング「うおおおおお」？

アクス「プログラム、メテオストライク！ 発動」

戦術名【メテオ（流星）ストライク】

ディックの機体がミサイル全弾発車

イーグルとアクスがミサイルと一緒に突撃

ビームソードで突き刺す

ディック「ミサイル全弾発射！」

ディックのマグナム、ミサイルアーミーからミサイルが全弾発射された。

ハングのマグナム ミノタウルスにミサイルの雨が降り注いだ！

ハング「すげえーだすー」？

ハングのマグナムはミサイルをまともに喰らった。

ババババババ

ドカーン ? ドカーン? ドカーン? ドカーン ? ドカーン?
ドカーン?

ボン????????????????????

アクス、イーグル

「メテオストライク！」

アクスとイーグルのマグナムはビームソードをクロスして、
ハングのマグナム、ミノタウルスの背中に突き刺した。

ハング「一回でいいからけっこんしたかっただー」？

どつどつどつどつどつどおっおどどおお

ポー~~~~~ん

ミノタウルスは爆発炎上して倒れた！

哀しみのマグナム 第71話 ムーンライトの戦い7

月面都市ムーンライトから宇宙戦艦に乗って火星に行く予定だったアクス達に

地獄の傭兵部隊、アサシニングルドが戦艦を襲撃、辺り一面火の海と化した。

アクスは気絶から回復したディックとイーグルと共にミノウロスを撃破

マーシャルとバーバラはポールと服部と対峙していた。

ポール「ミノタウロス倒れたか!」?

服部「ここは一時退却したほうが良いかと」

ポール「そうだな!それっ!」

ポールの機獣 エアールは服部のマグナム NINJAの背中を蹴りあげ、退却した。

服部「裏切りやがったなあ」

バーバラ「所詮、地獄の傭兵チームも屑どもの集まりだね」

バーバラのマグナム レッドパッションダンサーが

バラの機雷を服部のマグナムの回りに無数に投げ突きさした!

服部「くそ!身動きがとれない!」

バーバラ「ショータイムの始まりだよ」

バーバラのマグナムはナイフを天高く突きだした。

服部「拙者の分身の術をみるがよい」

服部のマグナム N I N J Aは無数に分身した。

マーシャルは集中していた。

マーシャル「……………」

服部「喰らえ夢想流 水面月下切り」

服部のマグナムはバーバラのマグナムに

下段から水平に薙ぎ払い上空へ切り上げた。

バーバラは華麗なバク転とバックステップで交わした。

服部「何！交わすとは！」

マーシャル「今だ！ダンシングヒーローを仕掛ける！」

戦術名 【ダンシングヒーロー】

バーバラの機体が相手の機体を踊るように回り

敵を翻弄、集中したマーシャルがゲイボルグの無数の付きと

バーバラが上空からナイフを突き立てる

バーバラ「あいよ！大佐準備はできているよ！」

服部「ふざけやがって！」

服部のマグナムは反転して突如マーシャルマグナムに襲いかかって来た！

マーシャルはゲイボルグの槍を垂直に立てた！

マーシャル「ゲイボルグ ジャステイス！」（裁き）

マーシャルのゲイボルグの槍が30の束となって破裂した！

服部のマグナムは突きを喰らいながら吹っ飛んだ！

そこへ上空を回転しながらバーバラのマグナムが

服部の頭上めがけナイフを突き立てた！

バーバラ「ショーはここまで！」

バーバラのマグナムは服部のマグナムの頭上に
深ぶかとナイフを垂直に刺した！

服部「うぎゃあああああ」

服部のマグナムの頭から大量の血が噴き出した。

最後の戦い編

哀しみのマグナム 第72話 運び屋さがし

マーシャルとバーバラと共にアクス達は地獄の傭兵チーム
アサシングルドを撃破した。月面都市の治安部隊が

ようやく駆けつけ、事態を収拾ようやく、アクス達は解放された。

バーバラ「そんなにあたいをジロジロみないでくれよ！」

バーバラは体の半分を機械していたので黒い布で隠していた。

マーシャル「バーバラと、この戦争が終わり次第、結婚する予定だ」

アクス「じ・じつわ・・・俺もミレーユと結婚する約束したんだけど！」

マーシャル「兄には、何も告げずに結婚する気ではないだろうな！
妹よ！」

ディック「落ち着いてお兄様」

イーグル「自分の事より興奮シテマース」

バーバラ「この月にも隠れアジトがあるから、しばらく機体を整備
して

火星に行くための輸送船を探さないとな

マーシャル「運び屋さがしか。」

アクス「手分けして、街で運び屋を探そう」

ディック「僕は機体整備しておくよ」

イーグル「ワタシはかわいい運び屋を探しまーす」

アクス「真面目にやれよイーグル命がかつてるんだからな！」

アクスとイーグルとバーバラとマーシャルは
火星に向かうため、運び屋を探すのであった。

哀しみのマグナム 第73話 再チャンス

地獄の傭兵部隊 アサシンギルド

ポール「赤い機体と白い機体の邪魔がなければ勝てていたんだ！」

武器商人「月の中立都市で騒ぎを起こすとは」

ポール「もう一度、もう一度だけ、チャンスを必ず倒して見せます。」

武器商人「うむ、では・・・」

オーガー「ポール！おめおめと逃げてきたそうじゃねえか！」

3mはあろうかという傭兵、オーガーはポールの頭に手を載せた。

ポール「仕方なかったんだ・・・相手は死の舞バーバラとホワイ
トナイト、マーシャルだったんだぜ。」

オーガー「地獄の傭兵部隊に傷をつけてくれたな。」

ガン！ガン！

オーガーはテーブルにボールの頭をすり潰した。

ポール「オーガー、すまねえ！次は、次は殺るからよーーああ！」

グシャグシャ！

オーガーは大きな手でボールの頭をペシャンコにした。
テーブルは血のみずたまりのようになった。

武器商人「ひっいいい！」

オーガー「次は試作機、バイオ兵器、あれ出してくださいよ。」

武器商人「あれは、火星軍の最終防衛兵器、そんな簡単には、」

オーガー「今回の依頼、火星軍の軍高官が絡んでるんでしょ」

武器商人「デモンストレーションか！」

オーガー「奴らはショーの見世物ですよ。」

武器商人「面白くなりそうだな。」

オーガー「俺様の機体も久々に暴れまわるようだな。」

火星に向かうアックスの達の前に最終防衛システムが
バイオ兵器が用意されようとしていた。

哀しみのマグナム 第74話 輸送船

月面都市、ムーンライトで宇宙軍艦に乗って、火星に向かうはずだったが。

傭兵部隊に破壊されてしまった為、輸送船を探しに、街へ出てきた。

アクス「輸送船屋さんって、あるのか？」

マーシャル「何でも金でやる奴はいるさ。」

アクスはイーグルを見つけた。

イーグル「僕を運んでくれないか？」

女「ええ、いいですとも」

イーグル「まず打ち合わせにお城の建物に行こうか！」

女「食事もせずに、行くの？お食事しましょう。」

イーグル「そうだったね。食事もせずに行くなんて、君が美しくすぎるからって

アクスちゃんではないですか！」

アクス「きさま！今は一時を争う時になに、ナンパしてるんだ！」

その頃、バーバラは賞金稼ぎが集う、BARに来ていた。

バーバラ「誰かあたし達5人の人間とマグナム5機体を火星まで運

んってくれる奴はいないかい？」

傭兵「……………」

バーバラ「タダで運べとは言っていないよ。通常の3倍払うよ。」

傭兵「知っているぜ！バーバラ、お前ら地獄の傭兵部隊に狙われて
いるみたいじゃねえか。」

俺たちも、この月面都市意外なら、賞金目当てに狙ってもおかしく
ないんだぜ。」

バーバラ「…………それを承知で運んくれる奴を探しているんだ。
興味ない奴は失せなあ。」

傭兵「なんだと！この野郎！」

傭兵がバーバラにつつかかろうとした時、横にいた女性が引っ張っ
て。傭兵を華麗に
地面に倒した。

バーバラ「おまえは……………」

哀しみのマグナム 第75話 聖なる女

アクス達は火星に行く為、運んくれる輸送船を探していた。
そして集合場所にみんな集まった。

アクス「で、みんなどうだった？」

マーシャル「地獄の傭兵部隊の噂みんな聞いていて、ダメだった。」

イーグル「怖がって、誰も引き受けマセーン。」

アクス「後はバーバラのみか」

バーバラは女性を連れてやって来た。

イーグル「その！プリティ！ダイナマイトボディ！の女の子は誰ですか？」

バーバラ「今回、輸送を引き受けてくれた、ジャンヌだよ！」

マーシャル「傭兵時代の仲間か？」

イーグル「美しい、美しい天女のようにです。」

ジャンヌ「男は情けない臆病者ばかり、私の天の箱舟、ノアが皆様に安全で快適な旅を無料でご奉仕します。」

アクス「無料でいいのかい？かなり危険な旅なんだよ？」

マーシャル「そうだ、遊びじゃないんだ！地獄の傭兵部隊にも狙われている。」

イーグル「趣味何ですか？好きな男性のタイプは？」

ジャンヌ「……。」

アクス「止めるんだった早めの方がいい……。」

色々な不安を抱えてアクス達はジャンヌの戦闘型輸送船、ノアにマグナムと荷物を運びれるのであった。

大型、戦闘型 宇宙戦艦
NOAH ノア

巨大なメガビーム砲を3つ備えた戦艦

マグナム機体を10機体収容できる。

食堂、司令室、テストシミュレーションルームなど

哀しみのマグナム 第76話 ノアの箱舟

アクス達はバーバラが連れてきた、ジャンヌの宇宙戦艦、ノアにマグナムを運び入れ火星に向け出発しようとしていた。

ディック「……………」

ディック「ウソでしょう……」

ディック「戦艦の人が全員女性だよ。……………」

ディックは今まで男子の学校しか行った事がなく、非常に興奮していた。

イーグル（まさか全員、女性しか愛せないなんて、ディックちゃんには
言わない方がいいんでしょうね）

ジャンヌ「おい！そのオタク男！ジロジロ、見てないで！早く荷物を運び入れろ！」

ディックはジャンヌに恋をした

ディック「なんて聖女みたいな人だ。ミレーユさんとは違うけど、美しい」

イーグル（ディックちゃん恋は時に残酷デース。）

ジャンヌ（キモい男が4人も我がノアに入艦してるなんて、キモイ、キモイ）？

バーバラ「ジャンヌ、顔色がすぐれないようだ、大丈夫か？」

ジャンヌ「バーバラ姉様――何でもありませんわー！！！！今日は歓迎会という事で

最高のディナーをご用意してますわーキャー楽しみ！！！！」？

バーバラ「楽しみしてるよ。ちょっとアクス達に呼ばれてるから、失礼するよ。」

ジャンヌ（男どもがいなければもつと最高なのに・・・）

ノアの戦艦内 テストシュミレーションルーム

ディック「これからは宇宙での戦いになる。今まで以上に苦しい戦いになると思うんだ。」

アクス「新しい戦術考えたのか？」

ディック「5人のマグナムが協力すれば巨大な敵にも打ち勝つ事ができるはずだよ。」

マーシャル「これからは、火星軍の妨害や、地獄の傭兵部隊妨害があるな。」

バーバラ「どんな相手でも倒して前に進むしかないよ。」

イーグル「さあ、戦術でいいギャグが出来ませ術しましょうか！」

ギャラクシー5

イーグルとマーシャルの機体が合体して
特攻！ミサイル共にバーバラが相手を
切り裂く、最後にアクスがマグナム砲を
敵の頭上に飛び乗りマグナム砲連写！

戦術のテストは明け方まで続けられた。
その頃、ジャンヌは……

ジャンヌ「バーバラお姉さまーお料理が冷めてしまいましたわー」
バーバラに忘れられていた。

哀しみのマグナム 第77話 艦内ルール
ジャンヌの宇宙戦艦、ノア 艦内

ディックは昨日の戦術テストの成功パターンを色々頭に考えていた。

ディック（ミサイルを打つ瞬間にバーバラが出るか、それとも後に出るか？）

ディックが間取り角を曲がろうとした時！

ドン！

艦員女性「キヤーキヤー」

ディックは艦内の女性とぶつかってしまった。
女性は尻もちをついた。

ディック「すいません、ぼっと考え事していたもんで」
ディックが女性に手を差し伸べた瞬間だった！

艦内が真っ赤になり、急サイレンが鳴り響いた。

緊急指令発令！緊急指令発令！

ディックがセクシャルハラストメントを行っている。
至急、排除せよ！至急排除せよ！

ディック「ち・違うんです。別にそんなに！」

艦内女性「嫌——変態——！！」

ジャンヌが真っ赤な顔してディックに駆け寄って来た！??

ディック「落ち着きましたよ。落ち着きましたよ。勘違いなん・・・」

ディックはジャンヌに殴られ左方向へ飛んだ！??????

その後沢山の女性に蹴られて、ディックは気絶した。？

宇宙戦艦、艦内指令室

ジャンヌ「男ども！この3カ条を読め！」

アクス、イーグル、マーシャル

「女性には話さない。触れない。目を合わせない」

ジャンヌ「私以外の女性に話しかけたり、接触したら即！制裁を与える！わかったか！」

アクス、イーグル、マーシャル

（そんなルール最初言ってなかったじゃん）

バーバラ「知らなかったんだ。今回は許してやってくれよ。」

ジャンヌ「バーバラお姉さまに免じてディックは処刑をまぬがれたんですよ。」

本当なら火あぶりの刑だったのに」

アクス、イーグル、マーシャル

（こいつは本気でやる奴だ）

バーバラ「後、3日間、独房だと、作戦上影響が出るんだ、1日にしてもらえないかい。」

ジャンヌ「そうですね。3日間、飯与えないと死んでしまいますわ。オほほほー」

アクス、イーグル、マーシャル

（ご飯もくれないのか。ひどい扱いだな。）

こうして次の日の夜にディックは開放され、
ジャンヌが女性しか愛せない事を伝えた。

イーグル「ディックちゃん！大丈夫デスカ？」

ディックはポカーンと口を開けていた。

それと同時にディックの恋は
終了した。

哀しみのマグナム 第78話 バイオ兵器

闇の武器商人から試作型マグナムバイオ兵器が
地獄の傭兵チーム、アサシングルドへ届けられた。

オーガー「これが、バイオ兵器のマグナムか！ブニョ、ブニョして
るな。」

ヘンゼル「この試作型マグナムうちに使わせてよ！」

グレーテル「あたし、殺りたいお兄ちゃん」

ヘンゼル「お菓子のお家作らないとね。」

グレーテル「お菓子のお家楽しみ、えへへ楽しみ！」

オーガー（イかれた兄妹か、まあちょうどいいか！）

オーガー「このバイオ兵器は再生能力と細菌を散布できる。マスクをつけてないと自分もおかしくなるからな。」

ヘンゼル「頭おかしくなるってヘンゼル、えへへへ」

グレーテル「頭みんなおかしくなって、みんな幸せになれるのね！」

ヘンゼル、グレーテル

「えへへへへ、あはははは」

オーガー（こいつらと話していると、こっちまで頭おかしくなってくるな）

ヘンゼルとグレーテルの兄弟はバイオ兵器のマグナム2体と手下を連れて、アクス達の元へ向かうのであった。

試作型 バイオ兵器マグナム

ヘンゼル専用機

機体名 エボラZ

緑色のスケルトンの形状をしたマグナム

再生能力と細菌、エボラ出血熱の細菌を散布する

試作型 バイオ兵器マグナム

グレーテル専用機

機体名 サルモネラY

赤色のスケルトン形状をしたマグナム
再生能力と細菌、サルモネラ菌の細菌を散布する。

哀しみのマグナム 第79話 宇宙空間

火星に向かうアクス達の宇宙戦艦ノア前に地獄の傭兵部隊、
ヘンゼルとグレーテルのバイオ兵器マグナムが攻撃して来た。

傭兵「あの戦艦をぶち壊して沈めれば、ボーナスが出るぞ！」

ヘンゼル「やつちゃって！お菓子の国を作るんだ！」

傭兵「ヤッホー！一番乗りさせてもらうぜ！」

宇宙戦艦ノア、指令室

艦内女性「敵複数がこちらに向かって攻撃を仕掛けて来ました。」

ジャンヌ「ほら！男ども、迎撃してきな！（ついでに死んで来い！）
」

バーバラ「では、行くとするか・・

ジャンヌ「お姉さまー危険な真似は絶対しないで下さいよ。絶対ー
絶対ー。

オラ！男どもさっさと出撃せんかい」

ディック「二重人格なんだね。」

イーグル「人は見かけにより魔セー」

アクス「宇宙でのマグナム機、最初の戦いになるな」

マーシャル「宇宙は無重力だし、縦横無尽に動き回れる。目で相手をおうと

後ろから攻撃されたりするから、レーダーで相手の動きを予測しながら

攻撃しろ！」

バーバラ「遅くなったね！ジャンヌがしつこくて！出撃しようか！」

アクス達、5機体のマグナムが宇宙空間へと放出された。

ジャンヌ「天の怒りの3連メガビーム砲を前方の敵マグナムに発射！」

艦内女性「メガ粒子砲同時発射します。」

ジャンヌ「不潔な男どもくたばれーーーー！」

ジャンヌの宇宙戦艦 ノアの主砲からメガビーム砲が一斉に敵傭兵のマグナムに
光の道となって発射された！

傭兵「うわあああ。アーマドが溶けていくーーーー」

どかーーーーン

?????????
ボーーーーン
?????????
ドカーーーン
?????????
ボーーーーン
?????????
ドカーーーン
?????????
ボーーーーン
?????????

傭兵達のマグナムが次々と破壊されていた。

グレーテル「お兄ちゃん綺麗だね。えへへへ」

ヘンゼル「さあ僕らも細菌をばらまこうか。あははは」

戦いの火ぶたはきつて落とされた。

哀しみのマグナム 第80話 細菌兵器

マーシャル27歳 元軍人、アクスと共に戦う事を誓う

バーバラ30歳 体の半分を機械化した 別名 死の舞バーバラ

ミレーユ22歳 マーシャルの妹 国立看護大学生

アクス22歳 ミレーユとは幼じみ 第24陸軍部隊所属 大尉

ディック 22歳 アクスと同じ陸軍部隊に所属 親友 中尉

イーグル 22歳 アクスと同じ陸軍部隊に所属 いいライバル。

仲はよくない。中尉

バーバラのマグナム レッドパッションダンサーがグレーテルのマグナム

サルモネラYにオリハルコンのナイフで攻撃を仕掛けた。

バーバラ「こっこいつ！斬りつけても回復してるよ！」

バーバラのマグナムがいくら致命傷と思える攻撃を与えたが、全て元通りに

復元された。

グレーテル「えへへへ。細菌発射！」

グレーテルのマグナムから赤色の霧状に細菌が散布された。

????????????????????????????????

マーシャル「バーバラ離れろ！それは細菌ガスに違いない！あたれば、やられてしまうぞ！」

マーシャルは援護射撃をした。

グレーテル「効かないよ、えへへへ。無敵のマグナム機体だね。」

グレーテルのマグナムは銃弾の後はみるみる塞がり回復した。

一方、ヘンゼルのマグナム、エボラZにアクス達も苦戦していた。

イーグル「ビーム砲発射」

イーグルのビーム砲ヘンゼルに直撃、ヘンゼルの腕が吹き飛んだ！

アクス「やったか？」

ヘンゼル「無駄だつて。あはははは細菌発射！」

????????????????????????????????

ヘンゼルの腕が元に戻った。それと同時に緑色の霧状に細菌が発射された。そのガスを近くにいた、見方の傭兵が巻き込まれた

傭兵「うげえええええ」

傭兵はみるみる目が充血し、発熱嘔吐した。

傭兵のマグナムは動かなくなった。

アクス「緑色と赤色の機体に同時にギヤラクシー5を仕掛ける」

マーシャル「同時って離れているぞ！」

アクス「イーグル圏になって、引きつける！」

イーグル「アクスちゃん、ヒドイ、ガスに当たったらどうするんですか？」

アクス「お前の機動性でギリギリ交わせるだろ！」

アクス「ディック、ミサイル準備」

アクス「プログラム ギヤラクシー5 発動！」

イーグル「もう、やる事決まったんですか！独裁者め！」

イーグルの機体はグレーテルの機体に突撃した！

哀しみのマグナム 第81話 ギヤラクシー5

アクス達はヘンゼルとグレーテルのバイオ兵器のマグナムに同時にギヤラクシー5を仕掛ける為、イーグルのマグナム、ブルーバードが

囲になつてグレーテルのマグナムに攻撃を仕掛けた。

イーグル「人使いアライ熊！」

イーグルのマグナム、ブルーバドはナパーム弾を投下した。

ドカーン

????????????????????

ボン

????????????????????

グレーテル「あっちちちい！この野郎！細菌ミサイル連続発射！」
グレーテルのマグナムから細菌の入ったミサイルが発射された。

ボン????????????

イーグル「追尾ミサイル発射！電磁ショック弾投下！」

イーグルは近くにいた敵マグナムの集まりに電磁ショック弾を落とす。

電気系統を破壊！追尾ミサイルで細菌ミサイルを破壊した。

????????????????????

傭兵「おい！やばいぞ、うつごごごふおっ！」

傭兵達は動けなくなったマグナム機体の中で細菌サルモネラ菌を発病。体の中で増殖嘔吐発熱した。

撃破できなかったミサイルをイーグルは切り込み回転して交わした。

グレーテル「アクロバットだねえ、えへへへ。」

グレーテルのマグナムはイーグルを追いかけてきた。

イーグル「マーシャル準備OKかい」

マーシャル「いざ！参る！」

イーグルの機体にマーシャルのマグナムが乗った。

ヘンゼル「あれ？グレーテルのマグナムが近づいてくる！あははは」

グレーテル「あれ？お兄ちゃん」

ヘンゼルとグレーテルのマグナムは衝突した！

ディック「ミサイル全弾発射！」

????????????????

マーシャル「ゲイボルグの槍よ！

悪しき者達に正義の鉄槌を下せ！

ゲイボルグ ジャスティス（裁き）」

マーシャルのゲイボルグの槍が30の束となって破裂した！

ヘンゼル「そんな攻撃じゃ。回復出来るさあ！」

ヘンゼルのマグナムとグレーテルのマグナムは

回復を始めた。

バーバラ「死の舞、オリハルコンのナイフ！切り刻め」

ディックのミサイルが爆発すると同時にバーバラのマグナムが爆煙の中無数に切り刻んだ。

アクス「とどめだ！」

アクスのマグナム レッドオーシャンが馬乗り
に
ヘンゼルとグレイテルの真上に乗った。

アクス「吹き飛ばせマグナム砲連射！」

グレイテル「まだ！回復できるはず……」

哀しみのマグナム 第82話 ヘンゼルとグレイテル

アクス達はヘンゼルとグレイテルのバイオ兵器のマグナムに同時に
ギャラクシー5を仕掛けアクスのマグナムは最後のとどめを刺すため
馬乗り相手のマグナムにリボルバーマグナム砲をかまえた。

アクス「1発目??2発目??3発目??4発目??」

グレイテル「えへへへへ、お菓子の国が見えてきた。」

ヘンゼル「まだ！回復できるよ！」

アクス「5発目??6発目??7発目??8発目??！
ギャラクシー5！」

グレイテルとヘンデルの機体は真下に
砲撃、爆発ともに落ちていった。

どつどつどつどつどつどつどおっおどどおお
ボーーーーーん

グレイテルのマグナムは消滅したがヘンゼルの
マグナムはまだ形が残っていた。

ヘンゼル「まだ、戦える！あははは」

ヘンゼルのマグナムの後ろに赤色の霧状の細菌ガスが迫っていた。

ヘンゼル「おおおい。まさか！その色は・・・」

????????????????

ヘンゼル「うごごごげげげあああ」

ヘンゼルのマグナムは赤色の霧状になった。サルモネラ菌に包まれた。

アクス「悪い奴には、それそつとうの死がまつてるんだな。」

ヘンゼルはマグナムの機体の中で息絶えた。

アクス達は、宇宙戦艦ノアへ帰還した。

哀しみのマグナム 第83話 祝賀会

アクス達は地獄の傭兵部隊 ヘンゼルとグレーテルを撃破。

ジャンヌの宇宙戦艦 ノアに帰還してきた。

ジャンヌ「バーバラおねえ様、素敵でした。華麗な舞にほれほれです。

こちらに初勝利の祝賀会をご用意してます。」

イーグル「おお！ごちそうデスカ」

ジャンヌ「・・・・・・」？

アクス「馬鹿！空気読め！イーグル」

ディック「僕たち男に豪華な料理なんて用意してあるはずないだろ！」

マーシャル「……」

ジャンヌ「いいえ。皆様にもちゃんとお食事の用意がしてありますよ」

アクス達は食堂へ移動した。

そこにはデカデカと横断幕「祝　バーバラ様　大勝利！おめでとございます」

が掲げてあった。

アクス「これって前から絶対用意してあったな」

ディック「こんなに女の人に囲まれて食事したことないよ」

イーグル「ハーレム状態デスワ」

マーシャル「……」

バーバラ「こんなに大歓迎してもらって、うれしいけど。」

ジャンヌ「キャーーーーーバーバラ様に嬉しいって言葉頂きました。」

艦内女性全員「頂きましたー」

????????????????

イーグル「あの、腹減ったんで食べてもイイデスカ？」

アクス「馬鹿！イーグル空気読め！」

ディック「僕たちオマケなんだよ」

マーシャル「……」

ジャンヌ「お前たちはカレーがそこにあるから好きなだけついで食べなさい！」？

????????????????

バーバラ「おい！ジャンヌ。折角の御祝いムードも台無しじゃないか。

みんなにも食べさせてやってくれよ。」

ジャンヌ「……はい。バーバラお姉さま（くそーこのビチクソ男どもめ！！）」

アクス達はようやく、ご馳走にありつけたのであった。

哀しみのマグナム 第84話 ゼウス

地獄の傭兵部隊 アサシンギルド

オーガー「イカれ兄妹も殺られたか！」

武器商人「どーしてくれるんだ！試作型バイオマグナムも破壊され、大損じゃないか！」

オーガー「どうせ、停戦条約は、月で締結すんだろ！」

武器商人「まさか月ごと消し飛ばす気なのか！」

オーガー「最終防衛システム ZEU^{ゼウス}S あれを引っ張り出せば」

武器商人「馬鹿をいえ、警備が厳重で無理に決まってるわ。」

オーガー「条約締結に乗じて、警備が手薄になるでしょう」

武器商人「リスクが高すぎる。」

オーガー「その、火星軍高官さんにも手伝ってもらいましょうよ。

停戦派も一網打尽

一石二鳥、綺麗に片付きます。」

武器商人「戦争も、再び本格化するな。」

オーガー「我々も戦争屋ですから、戦争がなくなれば用済みですよ。」

武器商人「人は争いを続けてこそ、人間なのだ！」

オーガー（俺の手の内で転がされてるとも知らずにいい気なもんだぜ）

アクス達は火星に間もなく到着しようとしていた。

哀しみのマグナム 第85話 被害者
宇宙戦艦ノア 食堂内

ディック「傭兵部隊の抵抗もなくなつたね。」

マーシャル「おかしい、何か妨害があるはずだ。」

イーグル「まあ、戦わずに、順調な旅なのですから。タダ、女の子
沢山要るのに
話しかける事もできないトワ」

バーバラ「……」

アクス「何でジャンヌは男が嫌いなんだ？」

バーバラ（彼女も戦争の被害者の一人さ）

ジャンヌは夢を見ていた。

ジャンヌ6歳

父「兵隊さん食料ならあげます。うちに泊まる
のは勘弁してください。」

兵隊「俺らは追われてて、外じゃ寝られないんだよ。」

兵隊「どこでもいいから寝かせてくれよ！」

母「ジャンヌ、メリッサ危ないから隠れてなさい。」

父「どーしても、泊めるさせる事はできない。」

父は銃を出した。 (家には娘が2人もいるんだ)

兵隊「おいおい、本気かよ!」

兵隊「こっこいつやるっていつのか!」

ダーン

?????

ダッダッダッダッダッ!

????????

ジャンヌ「姉さん!姉さんは何処!」

ジャンヌは目を覚ました。

ジャンヌ「はあはあはあはあ」

(すごい汗だ。男はみんな、みんな、いなくなればいいんだ!)

哀しみのマグナム 第86話 火星

アクス達は宇宙戦艦ノアで火星に軍事基地へ入港した。

アクス「ディック、2年半ぶりに帰ってきたな。」

ディック「生きて帰ってこれてよかった。家族に連絡しないと。」

アクス（そうか、ディックやイーグルには家族がイーグルにはもんな）

イーグルとディックは家族の元へ、いった。

マーシャル「大統領の和平条約の案文が入っている、火星軍総監に持って行こう。」

アクス「あー、これで戦争は終わるのかな。」

マーシャル（相手しだいだな。）

アクスとマーシャルのは火星も総監の司令部に通された。

総監「よく、無事に火星に書簡を届けてくれた。ありがとう」

マーシャル「大統領から直々に渡して欲しいとの事でした。

アクス（まさか、一緒に渡すなんてな。）

総監「もう17年も戦いを続けている。私の兄弟や親戚、友人みんな死んでしまった。」

総監「もう、そろそろ、終わりにしないとな。この案文、預からせてもらうよ。」

マーシャルとアクスは総監司令部を後にした。

アクス「うまくいくかな？」

マーシャル「後は上で協議するんだろう」

アクス「飲みに行くか？」

マーシャル「バーバラにも連絡するか。」

アクス「なんか邪魔みたいだな。俺は一人で出かけるよ。」

マーシャル「いや、お前は妹の件で話さないといけないからな、今日は男だけで飲みに行くか」

アクス（やばいぞ、目がマジだ。）

バーバラ「あたしも色々聞きたいね」

アクス（しかも、バーバラまで、俺は酒の魚だ）

マーシャルとバーバラとアクスは夜の街へ繰り出すのであった。

哀しみのマグナム 第87話 条約

火星の総監はようやく、和平条約締結を取りまとめ、月面都市、ムーンライトの中立都市で条約締結となった。アクス達も護衛の為、宇宙戦艦ノアに乗り込む事となった。

アクス（何でまた、この宇宙戦艦なんだ）

ジャンヌ「この歴史的瞬間をバーバラ姉様と立ち会えるなんてー最

高です。」

バーバラ「悪いね、また世話になるよ。」

ディック「僕たちは、傭兵達に恨みがかつてるから、誰も載せてくれないんですよ。」

イーグル「いい事してるのに、嫌われるとはひき肉（皮肉）です」

マーシャル「文句言つてないで、さっさと荷物はこびいれよう」

その頃、地獄の傭兵部隊は火星軍の宇宙コロニー基地を

火星軍高官の軍艦で内部に侵入、次々と戦艦から傭兵部隊が基地内部かえら

襲撃していた。

オーガー「あつはははー！秘密基地ついても、内部の警備は手薄だな。」

オーガー専用 アーマドマグナム

機体名 アースオーガー

力で全てのものを破壊する。

金棒で敵マグナムを叩き潰す。

タックルやぶん回して叩きつける。

巨大な手で押し潰す

火星兵士「うわあああ手で押し潰されーるー」

火星兵士「金棒が天井を突き破りましたー」

火星兵士「もう、耐え切れません！うわあああ」

軍高官（おい、おい、最終防衛 ZEUSを傷つけるなよ！）

アクス達に最後の戦いが始まろうとしていた。

哀しみのマグナム 第8話 神の力

火星軍の宇宙コロニー基地へを襲撃した。地獄の傭兵部隊は、最終防衛システム

ZEUSゼウスを引き入て月へ向かっていた。

軍高官「この最終防衛システムZEUSあれば、火星軍も地球軍も全滅できるな。」

【最終防衛システム ZEUSゼウス】

全長 1500m

高さ 750m 長方形型の

動く要塞。12の主砲からメガビーム砲

ビクバンを放つ

対ビームコーティング

対ミサイルバリア

オーガー「近くにきた敵はワシが打ち返してくれる」

火星軍の基地が破壊された、通報を受け、アーマドコア500機体

の編隊でやってきた！

火星兵士「な・なんだ、あの要塞は・・・」

火星兵士「基地が動いているみたいだ！」

軍高官「ふふふ、初めてお披露目か、宇宙要塞Z E U Sの力
神の力を見せてやる！ビックバン発射準備開始！」

????????????????

最終防衛システムZ E U Sの全体が輝き始めた。

????????????????

火星兵士「何か撃ってくるみたいだ！回避運動に入れ！！」

軍高官「もう、この輝きをみたものは、生きては帰れない！
ビックバン放射！！！！！」

最終防衛システムZ E U Sの12の主砲からメガビーム砲が一気に
放たれた！

500機体のアーマドコアは跡形もなく消し飛んだ。

軍高官「す・すばらしいーまさにソロモンの光！神の力だ！」

オーガー（惑星一個吹っ飛ばす力あるな、こいつを手に入れば）

和平条約は間もなく締結されようとしていた。

哀しみのマグナム 第89話 和平条約

地球の大統領と火星の総監が月面都市、ムーンライトで和平条約を結ぶ事になった。

事務官「では、こちらにサインをお願いします。」

大統領「うむ」

総監「はい」

大統領と総監は条約に署名し立ち上がり握手をした。

パシャパシャ ? パシャパシャ ? パシャパシャ ?
フラッシュが光った。

アクス「やっと、戦争が終わるんだな。」

マーシャル「……………」

ディックとイーグルとバーバラとジャンヌは泣いていた。

事務官「大変です。こちらに！火星軍から大型宇宙要塞らしきものが護衛艦に

攻撃を行っています。」

総監「……………」（まさかZEUSを、奪われたか）

大統領「全軍攻撃指令を出せ！」

条約締結の会場は騒然となった。

書記官「すぐに安全な場所へお連れします。」

マーシャル「やはり、このタイミングで仕掛けてきたか。」

アクス「地獄の傭兵の部隊か」

バーバラ「戦いたくて仕方ない連中だよ」

ジャンヌ「許さない！ここで終わらせてやる」

ディック「また、戦うの！」

イーグル「最後の戦いデスね」

アクス達はジャンヌの宇宙戦艦ノアへ乗り込んだ。

哀しみのマグナム 第90話 最後の戦い1

マーシャル 27歳 元軍人、アクスと共に戦う事を誓う

バーバラ 30歳 体の半分を機械化した 別名 死の舞バーバラ

ミレーユ 22歳 マーシャルの妹 国立看護大学生

アクス 22歳 ミレーユとは幼じみ 第24陸軍部隊所属 大尉

ディック 22歳 アクスと同じ陸軍部隊に所属 親友 中尉

イーグル 22歳 アクスと同じ陸軍部隊に所属 いいライバル。

仲はよくない。中尉

地球と火星の和平条約が結ばれたが、それを阻止しようと、

地獄の傭兵部隊と火星軍の最終防衛システムZ E U Sゼウスが総攻撃を開始した。

軍高官「まずは、あの地球軍と火星軍の護衛艦に神の力を」

オーガー（神になった気でいやがる！）

軍高官「見せてやろう神の力を！歴史は今動きだす
ビクバン発射準備開始！」

????????????????????

最終防衛システムZ E U Sの全体が輝き始めた。

????????????????????

火星艦長「こちらも攻撃を開始しろ！メガ粒子砲発射！」

地球艦長「応戦しろ！数ではこちらが勝っている！」

地球の宇宙戦艦と火星の宇宙戦艦から
からメガ粒子砲が放たれた！

軍高官「そんな攻撃すべて押し返してくれるわ！
ビクバン放射！！！！」

最終防衛システムZ E U Sの12の主砲からメガ粒子砲が一気に放たれた！

地球軍の宇宙艦隊と火星軍の宇宙艦隊の70%が消滅した。

オーガー「あの光の中で沢山の人間がゴミのように消えていくんだ

な！」？

オーガー「残りの残党は俺達で始末するぞ！」？

傭兵達「おおー！」

オーガー（奴ら、そろそろ出てくんだろ！楽しみだぜ）？

続く

オーガー専用 アーマドマグナム
機体名 アースオーガー

力で全てのものを破壊する。

金棒で敵マグナムを叩き潰す。

タックルやぶん回して叩きつける。

巨大な手で押し潰す

哀しみのマグナム 第91話 最後の戦い2

地球と火星の和平条約が結ばれたが、それを阻止しようと、

地獄の傭兵部隊と火星軍の最終防衛システムZ E U Sゼウスが総攻撃を開始した。

Z E U Sのビックバンの攻撃により70%の戦艦が消滅、戦いは激しさをましてきた。

地球兵士「うわあ当たれ！」

傭兵「うわああああ」??????

地球兵士のアーマドコアのビームガンが傭兵のアーマドマグナムに直撃した！

オーガー「捕まえた！がははは」

オーガーのマグナム、アースオーガーが

地球のアーマドコアを両手で引きちぎった！？

??????

地球兵士「体がさけーうえおお」

ボーン??????

火星兵士「ひついいいい」

オーガー「次はお前か！」

ジャンヌ「目標！前方の紫色のおー！天の怒りの3連メガ粒子砲を発射！」？

ジャンヌの宇宙戦艦 ノアの主砲からメガ粒子砲がオーガーのマグナム

アースオーガー光の道となって発射された！

オーガー「来たか！」

オーガーのマグナムは身をひるがえし交わした！？

??????

??????

??????

ジャンヌ「以外にすばしっこいのね！」

オーガー「ふっん」

オーガーはジャンヌの戦艦に火星のアーマドコアをつかみ投げつけて来た！？

火星兵士「うわああああ」

マーシャル「鬼退治なら任せろ！」

マーシャルのホワイトナイトがゲイボルグの槍で刺し貫き破壊した！

BOOM

??????

バーバラ「大佐、いつでもヤレルよ！」

マーシャルは目を閉じた。

オーガー「ホワイトナイトに死の舞バーバラか！」？

哀しみのマグナム 第92話 最後の戦い3

地球と火星の和平条約が結ばれたが、それを阻止しようと、

地獄の傭兵部隊と火星軍の最終防衛システムZEUSゼウスが総攻撃を開始した。

ZEUSのビックバンの攻撃により70%の戦艦が消滅、戦いは激しさをましてきた。

オーガーのマグナム、アースオーガーの前にマーシャルのホワイトナイトとバーバラの

レッドパッションダンサーが対峙した。

オーガー「おりゃー、ブチカマス？」？

オーガーのマグナムが金棒振り回しバーバラのマグナムを襲った。

バーバラ「そんな大振りじゃ当たらないよ」？

バーバラのマグナムは華麗にバックステップで交わした。

オーガー「そんな、事わわかつているわ」？

オーガーのマグナムの金棒のトゲがミサイルとなりバーバラを追撃した！

バーバラ「バラの機雷！！」

バーバラは薔薇の機雷を投げつけ誘爆させた。

バーバラ「今度はこっちのショータイムだよ！」

バーバラのマグナムは薔薇とナイフを天高く突きだした。

オーガー「何がショータイムだ！」？

オーガーのマグナムは太い腕を伸ばしバーバラを叩き落とそうとした。

バーバラのマグナムは薔薇の機雷を置いてバク転した。

？どかーん？？？？？

オーガー「くっそおお！」？

オーガーは手を引つ込めた。

マーシャル「今だ！ダンシングヒーローを仕掛ける！」

戦術名 【ダンシングヒーロー】

バーバラの機体が相手の機体を踊るように回り
敵を翻弄、集中したマーシャルがゲイボルグの無数の付きと
バーバラが上空からナイフを突き立てる

バーバラ「準備OKだよ！」

マーシャルはゲイボルグの槍を垂直に立てた！

マーシャル「ゲイボルグ ジャスティス！」（裁き）

マーシャルのゲイボルグの槍が30の束となって破裂した！

オーガー「うおおおおおおお！」？

後ろにのけぞった！

そこへバーバラのマグナムがオーガの肩に蹴り
首を横に掻つ切った！??????

バーバラ「シヨーはここまで！」

オーガー「がっがあああああ！」？

オーガーのマグナムの首から大量の血が吹出た！

バーバラ「血の粒が・・・本降りだね」

哀しみのマグナム 第93話 最後の戦い4

地球と火星の和平条約が結ばれたが、それを阻止しようと、地獄の傭兵部隊と火星軍の最終防衛システムZ E U Sゼウスが総攻撃を開始した。

Z E U Sのビックバンの攻撃により70%の戦艦が消滅、戦いは激しさをましてきた。

マーシャルとバーバラがオーガーを倒した頃アクス達は最終防衛システム Z E U Sに向かっていった。

イーグル「追尾 ミサイル発射！」

ディック「ミサイル発射！」

ポーーン

??????????

しかしミサイルは対ミサイルコートによって届かず爆発した。

アクス「ミサイルもビームも効かないみたいだな。」

イーグル「何か弱点はないんですか？」

ディック「これを作った人なら弱点知ってんじゃないかな」

するとアクス達のモニターに火星の総監が一斉に映し出された。

総監「その宇宙要塞は我々の火星を守る為に開発した。最終防衛システムだ。」

アクス「じゃあ、弱点を教えてください！」

総監「Z E U Sの全体が光る瞬間がある。その時は主砲にエネルギーを集める為に
対ビームコートが一時的に切れる！」

ディック「その時に一斉に攻撃をすればいいんだ。」

総監「いや。攻撃しても直ぐに対ビームコートは回復してしまう！」

イーグル「じゃあどうすれば伊能忠敬!？」

総監「指令室は要塞の真ん中にある。そこまで分厚い装甲で守られている。」

アクス「ブチ破るしかないな。俺のマグナム砲で！」

総監「健闘を祈る・・・ブツッ！」

ディック「かなりの分厚さだよ！普通にギャラクシー5仕掛けても届かないよ！」

オーガーを倒してきた。マーシャルとバーバラとジャンヌが合流した。

マーシャル「一点集中攻撃すれば壊せるじゃないか。」

バーバラ「オリハルコンナイフで掘りまくるしかないね。」

ジャンヌ「光る瞬間に私の船で特攻だよ！」

アクス達は最終防衛システムZ E U Sに一度きりの攻撃を仕掛ける

準備を
始めた。

哀しみのマグナム 第94話 最後の戦い5

地球と火星の和平条約が結ばれたが、それを阻止しようと、

地獄の傭兵部隊と火星軍の最終防衛システムZ E U Sゼウスが総攻撃を開始した。

Z E U Sのビックバンの攻撃により70%の戦艦が消滅、戦いは激しさをましてきた。

マーシャルとバーバラとアクスとディックとイーグルのマグナムはジャンヌの宇宙戦艦ノアの甲板に5方向に配置。特攻する為の準備をした。

最終防衛システムZ E U Sの周りには沢山の傭兵のマグナムが守っていた。

軍高官「まだか！月を消滅させる軌道は！」

兵士「今、ビックバンを放射してしまうと地球にも当たってしまいます。」

軍高官「早く、軌道を確認しないか！」

兵士「後15秒で軌道確保できます。」

ジャンヌ「さあ。バカデカイ宇宙要塞を破壊しに行くよ！」
ジャンヌの宇宙戦艦ノアは最終防衛システムZ E U Sに向け突撃を開始した。

兵士「照準が合いました。いつでもビックバン放射できます。」

軍高官「大統領も火星の総監もシエルターに隠れても無駄だ！
条約もろとも消し飛べ！ビックバン発射準備開始！」

????????????????????

最終防衛システムZ E U Sの全体が輝き始めた。
????????????????????

ジャンヌの宇宙戦艦ノアの甲板に配置した

アクス達はビームを連写しながら最終防衛システムZ E U Sの真ん中を目指した。

アクス「おい！光り始めたぞ！」

ジャンヌ「みればわかるわよ！」

ジャンヌ「天の怒りの3連メガビーム砲を前方の宇宙要塞に発射！」

艦内女性「メガビーム砲同時発射します。」

ジャンヌ「不潔な男どもくたばれーーーー！」?????????

ジャンヌの宇宙戦艦 ノアの主砲からメガ粒子砲が一斉に敵傭兵の
マグナムと

宇宙要塞に光の道となって発射された！

傭兵「何だ…うわああ」

どかーーン

????????????

ボーーーーン

????????????

ドカーーーン

????????????

ボーーーーン

????????????

ドカーーーン

????????????

ボーーーーン

????????????

どーーーーーん!!!

軍高官「何事だ!!」

兵士「敵からのメガ粒子砲が当たったようです。」

軍高官「馬鹿な。対ビームコートは作動しなかったのか!」

哀しみのマグナム 第95話 最後の戦い6

地球と火星の和平条約が結ばれたが、それを阻止しようと、

地獄の傭兵部隊と火星軍の最終防衛システムZEUSゼウスが総攻撃を開始した。

ZEUSのビックバンの攻撃により70%の戦艦が消滅、戦いは激しさをましてきた。

最終防衛システムZEUSにジャンヌの宇宙戦艦ノアは3連メガビ

1
ム砲を発射

装甲に穴を開けた。中心まで残り250m

軍高官「月にビックバンを打つ軌道はどうだ！」

兵士「今の爆発で少しずれました！10秒で元に戻ります。」

傭兵「おい！宇宙戦艦をZ E U Sに近づかせるな！」

マーシャルとイーグルは傭兵に攻撃を開始した。

イーグル「宇宙戦艦が攻撃を受けてマース！」

マーシャル「バーバラ！穴を掘り下げろ！」

バーバラのマグナムレッドパッションダンサーは両手にオリハルコンのナイフを持ち回転しながら穴の中心へオリハルコンナイフで掘り下げた。

ガリガリガリガリガリガリガリガリガリガリガリガリ

ガリガリガリガリガリガリガリガリガリガリガリガリ

ガリガリガリガリガリガリガリガリガリ
パッキン！

バーバラ「どうやら、ナイフが折れちゃったよだね！」

バーバラのマグナムは穴から出てきた。

中心まで残り200m

ディック「ミサイル全弾発射！」

ディックのマグナム、ミサイルアーミーが穴に向けミサイルを発射した。

どかーん どかーん どかーん どかーん どかーん

ボン ボン ボン ボン ボン

中心まで残り150m

アクス「長かった戦いもこれで！」

アクスは右腕のリボルバーマグナム砲を構え穴の中へ入って行った。

兵士「軌道が確保できました。」

哀しみのマグナム 第96話 最後の戦い7

地球と火星の和平条約が結ばれたが、それを阻止しようと、

地獄の傭兵部隊と火星軍の最終防衛システムZEUSゼウスが総攻撃を開始した。

ZEUSのビックバンの攻撃により70%の戦艦が消滅、戦いは激しさをましてきた。

最終防衛システムZEUSにジャンヌの宇宙戦艦ノアは3連メガ粒子砲を発射

装甲に穴を開けた。 中心まで残り150m

アクスは穴の中心掘り下げた所にマグナムにリボルバーマグナム砲

をかまえた。

「1発目?? 2発目?? 3発目?? 4発目??」

軍高官「全て終わらせるビックバン放射！！！！」

アクス「5発目?? 6発目?? 7発目?? 8発目?? !
ギャラクシー5!

最終防衛システムZEUSは爆発炎上した。

ジャンヌ「脱出するよ！男ども！早く乗りな！おいて行くよ！」

アクスのマグナム、レッドオーシャンは穴から爆風で吹っ飛ばされ
アクスは機体の中で気絶していた。

マーシャルはアクスの機体を破壊して

アクスを引っ張り出した！

マーシャル「急げ！爆発するぞ！」

ジャンヌ「最大出力で離脱する。やばいぞ！爆発に巻き込まれる！」

どかーん どかーん どかーん どかーん

??
??
??
??
??
??
??
??
??
??
??
??
??

Boooooooooooooooooooooon

多くの戦死者を出した最後の戦いは幕をおろした。

最後の戦いから一年が経とうとしていた。アクス達はそれぞれ故郷に戻り

新しい生活を始めていた。

マーシャルは軍に戻る事は許され地球軍、最高司令官となった。

ディックは軍を辞め、アーマドマグナムの整備士になった。

イーグルは軍を辞め、バイクのレーサーになっ
たらしい。

バーバラはスペインに戻った。何でもシャウラの子供達を引き取って修道院をやってるらしい。

ミレーユと俺は……

ミレーユ「アクス結婚式のお便り出すんだから手伝って！」

アクス「今の所、消息が分かってるのディックとマーシャルだけだぜ」

ミレーユ「みんな、どこへ行っちゃったのかしら、連絡くらいくれてもいいのに。」

結婚式当日？？

結婚式は大きなガーデンのある教会で行われた。

ディック「おめでとう？アクス、ミレーユ！」

ミレーユ「あれ？まだ、お兄様来てないわ。もう始まるのに」

アクス「まさか、忙しいからってこないきじゃないだろうね。」

招待客「おい！何だありゃ」？ざわざわ　おいおい

招待客「どんどん近づいてくるよ！」？ざわざわ　何だ

招待客「早く逃げないと！」？キヤー　逃げろー　危ないぞ！
結婚式の会場は騒然となった！

みんなが集まっている

ガーデンングに空から軍艦が迫ってきて着陸した。

マーシャル「バーバラを迎えに行ったら遅くなってしまった。

遅れて申し訳けない。」

ジャンヌの宇宙戦艦からマーシャルのホワイトナイト
が降りてきた。右腕にバーバラ左腕にイーグルが抱えられていた。

ミレーユ「兄さん！イーグルにバーバラ！」

ジャンヌ「あたしもいるんだけどね！」

宇宙戦艦ノアから、ジャンヌが降りてきた。

ミレーユ「みんな、……………」

……………来てくれたの！」

マーシャル「バーバラ待たせてすまなかった。」

バーバラ「大佐じゃなくて、何て言えがいいんだろうね。」

マーシャル「突然すぎて申し訳けないんだが、バーバラここで私と
結婚して欲しい。」

バーバラ「えつ……………」

もちろんさあするよ！今ここで式を挙げればいいのかい！」

ジャンヌ「何これ？！バーバラお姉様が結婚ガーーーーーン」

アクス「あの、俺とミレーユの結婚式なんだけど！」

イーグル「まあいいじゃないですか！みんなハッピーって事で！ア
ハハハ！」

ミレーユ「今日は色んな事がいつぺんに起こりすぎて、一生忘れられない日になった、みんなありがとう」

ミレーユとアクス　マーシャルとバーバラはそれぞれ指輪を交換して、??

一生愛する事と誓いのキスをした。

ディック（おめでとうアクス、ミレーユ、マーシャル、バーバラ。僕も早く幸せになりたい。）

イーグル（誰か可愛い子イマセンカネ）

ジャンヌ「4人の結婚祝いに何処でも連れてやるよ！何処がいいですかバーバラ姉様ーグスン」

ミレーユ「私、アクスが15年間いた火星の街に行ってみたいわ」

バーバラ「火星に旅行か！戦いしにしか行ってないし、いいね。」

マーシャル「休暇届け出したから大丈夫だ！」

アクス「よし！火星に向け出発！」

アクス達は火星に向け出発した。

哀しみのマグナム（エピソード）

アクスとミレーユ、マーシャルとバーバラはジャンヌの宇宙戦艦ノアに乗って火星へハネムーン旅行へ向かった。

宇宙戦艦ノアはどんどん上昇して小さくなり見えなくなった。

ディック「あーあ、いっちゃったよ!」

イーグル「二次会で出会いを求めているディックちゃんは泣きながら故郷へ
帰るのだった。完」

ディック「まだ、帰らないよ!」

イーグル「えっ仕事は大丈夫ナノですか?まさか失業しましたか!」

ディック「違うわ!せつかくだから地球観光のため1ヶ月休みもらったんだよ!」

イーグル(火星じゃ、出会いないんですね(涙))

ディック「イーグルは地球でバイクのレーサーしてんだろ!案内してくれよ!」

イーグル「久々にブルーバードを操縦しますか」

ディック「あれって大破したんじゃない?」

イーグル「軍に没収されると思って嘘ついたんですよ。まあ正直者
ディックちゃん
はすぐ没収されましたけどa h a h a!」?

ディック(何て奴だ・・・)?

イーグル「仕方ないですね。ディックちゃんの旅に付き合いますか！」

ディック「まずは最初に降りたつたギリシャへ行こよ！」

イーグル「森に隠したブルーバードを動かしますか！」

（イーグルはジャンヌの船にブルーバードを預かってもらっていた。）

イーグル（ブルーバード、1年ぶりに目を覚ますな！）

ディック「僕は何処に載るの？」

イーグル「ディックちゃんは翼の上に乗ってください。」？

ディック「わかった、翼に・・・死んでしまうわ！」？

イーグル「ミサイルアーミーもちゃんとありますよ。ディックちゃん」

ディック「えっ軍に没収されたんじゃ」？

イーグル「マーシャルが密かに手を回してジャンヌに預けてたデスヨ！」

ディック「そうだったんだ。・・・って早く言えよ！それ！？」

イーグル「私もさっきノアの艦内で知ったんですから」

ディック「ミサイルアーミーまた会えるなんて」

イーグル「……………」

ディックは、アーマドマグナム ミサイルアーミーに触れながら涙を流した。

THE END

【ブルーバード（完全版）】

飛行タイプに変形可能！上空からの支援を
目的に作られたマグナム機体。

機動性は高いが敵からの攻撃には弱い

（追加武装 ナパーム弾 追尾ミサイル 電磁ショック弾）

ディック専用 アーマドマグナム

機体名

【ミサイルアーミー（完全型）】

背中から大量のミサイルを発射することができる。

キャタピラータイプのマグナム機体。 機動性は悪いが後方支援を
目的に作られた。

（追加武装 追尾型ミサイル スパイダーネット ナパーム弾）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7980y/>

哀しみのマグナム

2011年11月23日19時48分発行